

大阪港咲洲トンネル

維持管理仕様書

令和6年7月

大阪港湾局

第1章 一般共通事項

第1節 一般事項

1 目的

この維持管理仕様書（以下「仕様書」という。）は、指定管理施設において、施設の良好な維持、円滑な施設運用を行うため、施設の点検及び保守、運転、監視等の各業務に関する仕様を定め、当該業務を合理的かつ効率的に執行することを目的とする。

（１）仕様書は本市と指定管理者で別途締結する基本協定、その他覚書等（以下「協定等」という。）に基づく契約事項に準ずるもので、規定する内容を遵守し履行しなければならない。

（２）協定等及び仕様書による契約によって得た情報は漏らしてはならない。

2 適用範囲

協定等（図面、機器リストを含む。）に定めるもの以外は、本仕様書に基づくものとする。

3 負担の範囲

（１）点検に必要な工具、計測機器等の機材は、設備に付属して設置されているものを除き、指定管理者の負担とする。

（２）保守に必要な消耗部品又は材料、油脂等は指定管理者の負担とする。

4 維持管理計画書

（１）指定管理者は、協定等及び仕様書に基づく指定期間内の維持管理計画書（以下「計画書」という。）を事前に本市へ提出し、承認を得なければならない。

（２）計画書は、第2章に基づき作成すること。

（３）本市が、提出された計画書について補足・修正を求めた場合は、これに従い追記・修正を行い、本市が定めた期日までに再提出し、本市の承認を得なければならない。

（４）指定管理者は提出した計画書を遵守し、履行しなければならない。

なお、計画書には次の事項を記載しなければならない。

- ①施設維持管理計画（法令点検等含む）
- ②維持管理組織表
- ③維持管理組織体制
- ④安全管理
- ⑤緊急時の維持管理体制及び対応方法

⑥環境対策（発生材の処理、リサイクルへの取組など）

⑦その他必要な事項

- （５）計画書の内容に変更が生じた場合は、事前に本市と協議を行い、変更計画書を本市に提出し、本市の承認を得なければならない。

5 維持管理報告書

- （１）指定管理者は各年度維持管理終了後速やかに年間維持管理報告書（以下「報告書」という。）（法令点検等含む）を本市に提出しなければならない。
- （２）報告書は、協定等及び仕様書に規定された内容及び計画書の内容並びに点検等の結果が確認できるものとする。

6 維持管理に関する履行確認

- （１）指定管理者は本市が行う維持管理に関する履行確認（以下「履行確認」という。）を１年に２回以上受けなければならない。
- （２）履行確認の日時は、別途協議を行う。
- （３）指定管理者は履行確認により改善指導等を受けた場合は、速やかにその原因を究明し、対処等を書面により本市に報告すること。
- （４）本市は、本施設管理の適正を期するため、指定管理者に対して当該業務又は経理の状況に関し報告を求め、実地について調査し、又は必要な指示をすることができるものとする。

7 関係法令等の遵守

- （１）指定管理者は、諸法令・諸法規を遵守するとともに、その適用及び運用にかかる費用については、指定管理者の負担において行わなければならない。
- （２）諸法令・諸法規に基づき、技術者・管理者などを配置しなければならない。
- （３）主な法令・法規は次のとおり
- ①電気事業法
 - ②建築基準法
 - ③水道法
 - ④消防法
 - ⑤ガス事業法
 - ⑥道路交通法
 - ⑦建築物における衛生的環境の確保に関する法律
 - ⑧その他施設維持管理に関する法規

第2節 修繕工事及び工作物の設置

1 修繕工事

- (1) 修繕工事を行う場合は、事前に施工計画書を本市に提出するとともに、承認を得なければならない。ただし、施設の安全上・運営上緊急に修繕を行う必要がある場合は、施工計画書の提出及び承認手続きは簡略できるものとする。
- (2) 施工計画書の内容に変更が生じた場合は、速やかに本市に報告するとともに、承認を得なければならない。
- (3) 修繕完了後、事前の状況写真、完成後の写真、関係図面及び試験報告書などを付して施工報告書を本市に提出すること。
- (4) 本市は施工報告書の提出後履行確認を実施する。
- (5) 責任の範囲（負担区分）は協定等に基づく。
- (6) 修繕に関する費用は協定等に基づく。

2 工作物の設置

- (1) 工作物の設置及び施設の改良・改修（以下「工作物の設置」という。）を行う場合は、事前に施工計画書を本市に提出するとともに、承認を得なければならない。
- (2) 工作物の設置に伴って、施設の機能を低下させてはならない。
- (3) 工作物の設置等にかかる費用は、指定管理者が負担すること。
- (4) 工作物の設置後、事前の状況写真、完成後の写真、関係図面及び試験報告書などを付して施工報告書を本市に提出すること。
- (5) 本市は施工報告書の提出後履行確認を実施する。
- (6) 設置した工作物は、指定期間終了後原則的に原状復旧を行わなければならない。ただし、指定管理期間終了時に本市と指定管理者が協議の上、本市の承認を受けた場合はこの限りではない。

第3節 資料等の整理、保管

1 関係図面等の整理

関係図面、図書類等の整理保管を行う。

2 予備品等の整理

支給された消耗品及び予備品の在庫管理を行う。

第2章 維持管理業務

第1節 トンネル構造物等維持管理業務

2-1-1 基本事項

1. 業務目的

トンネル構造物等の良好な維持管理を行うため、施設の点検及び保守、挙動観測等を行うものとする。

2. 用語の定義

この節において用いる用語の定義は、次に定めるところによる。

- (1)「点検」とは、施設等の部分について、損傷、変形、腐食、異臭その他の異常の有無を調査することをいい、保守又はその他の措置が必要か否かの判断を行うことをいう。
- (2)「日常点検」とは、目視、聴音、触接等の簡易な方法により、巡回しながら日常に行う点検をいう。(本市において実施するものとするが、指定管理者において実施、参画することを妨げるものではない)
- (3)「保守」とは、点検の結果に基づき施設等の機能の回復又は危険の防止のために行う消耗部品の取替え、注油、塗装その他これらに類する軽微な作業をいう。
- (4)「修繕」とは、施設等の劣化した部分若しくは部材又は低下した性能若しくは機能を現状あるいは事実上支障のない状態まで回復させることをいい、専門技術者でなくても指示及び確認ができる軽微な修繕（修理）および部分的に当初の機能や環境を維持するため必要となる補修工事（修理）および緊急対応が必要となる補修工事（修理）をいう。
- (5)「挙動観測」とは、大阪港咲洲トンネル及び夢咲トンネルの沈埋函・躯体の測量等を行い、計測値を整理し現況の評価と将来の予測値に対する考察等を行うもので、別途定める仕様書に基づき実施するものをいう。
ただし、測量等の方法については、別途仕様書に定めるが、本市と指定管理者が別途協議の上、決定するものとする。

2-1-2 土木構造物等維持管理業務

- (1) 通常の維持管理は、指定管理者が、別表-1「土木構造物等点検項目表」に基づき点検する。
- (2) 本施設を適切に管理運営するために、日常点検の結果を踏まえ、施設の予防保全に務めること。
- (3) その他、不明な点は別途協議を行う。

2-1-3 建築物維持管理業務

- (1) 建築物の維持管理は以下の内容を遵守し、具体内容は、維持管理に関する計画及び点検・保守内容等をまとめ、計画書を提出すること。
- (2) 通常の維持管理は、別表-2「建築物点検項目表」に準ずること。
- (3) 建築設備については、第2章第2節による。
- (4) 本施設を適切に管理運営するために、指定管理者が実施した日常点検の結果を踏まえ、施設の予防保全に務めること。
- (5) その他、不明な点は別途協議を行う。

第2節 機械・電気設備維持管理業務

2-2-1 基本的事項

1. 業務目的

トンネル内の環境を良好に保つための設備、異常時に対応するための非常用設備は安全、快適かつ円滑な道路交通を確保するために設置されている。これらの設備が常に良好な状態に維持されることを目的とし、換気所建築設備を含めた定期的な点検・整備を行うものとする。

2. 対象設備

別表-3「設備機器要目表」にて示すトンネル設備及び南港・港区換気所建築設備全般とする。

3. 一般事項

専門的知識を有する職員を配置し、各点検にて発見された不良箇所、その他突発的に発生した故障については、速やかに対応、修繕する体制を整えなければならない。

4. 点検の記録

- (1) 施設保管の各種点検整備記録書を参考に指定管理者は、点検記録書を作成し年度末に本市に提出しなければならない。
- (2) 緊急に行った修繕については別途記録書を作成し、本市の求めがあれば直ちに提出できるようにしておかなければならない。

5. 維持管理計画

維持管理計画書に記載する設備の留意点を定める。

(1) 適用基準

- ア. 本管理仕様書
- イ. 大阪港湾局自家用電気工作物保安業務実施要領（大阪港湾局）
- ウ. 道路トンネル維持管理便覧（日本道路協会）

エ. 建築保全業務共通仕様書（建築保全センター）

オ. 建築保全業務報告書作成の手引き（建築保全センター）

（２）点検結果に基づき、今後の保全計画を策定すること。

（３）保全計画は使用年数や稼働実績、設置環境を把握し、部品供給の可否についての情報を収集し、時間基準保全と状態基準保全を併用した経済的なＬＣＣを考慮した点検内容・整備内容・周期を定めること。なお、作成した当該計画書は実施状況を踏まえて適時更新を行うものとする。

６．電気主任技術者

電気事業法に基づく電気主任技術者を選任し、保安規定の届出を含め必要な手続きを行うこと。

７．用語の定義

（１）消耗品

通常の使用状態において減耗、消費されていくもの及び点検整備において必要となるもの、または消費されるもの。

① 記録紙、記録媒体、トナーカートリッジ

② 潤滑油、冷却水、グリス類

③ パッキン、ガスケット、Ｏリング、汎用ベアリング、Ｖベルト類

④ 熱交換エレメント、各種フィルタ類（プレフィルタ、塩害防止フィルタ、空調機フィルタを除く）

⑤ ランプ、ヒューズ類（高圧機器除く）

⑥ 計器類

（２）日常点検

通常状態にある機器全般に対して、点検者が巡回を行い主として五感覚および機器に内装されている諸計測器の範囲で外部から異常の有無を発見することを目的とし、汚れの清掃やボルトの増締め等軽微な手入れを行う点検をいう。（本市において実施するものとするが、指定管理者において実施、参画することを妨げるものではない）

（３）通常点検

通常稼働していない機器についても稼働させ、機能確認・調整を行う点検であり、点検者は専門知識を有する。

（４）定期点検

通常点検に加えて、機器の状況を詳しく点検するとともに必要に応じて分解整備を行う点検であり、点検者は劣化判断も必要となり高度な専門知識を有する。

（５）修繕

時間の経過にともない劣化した機能を初期の状態までに回復される行為（部品交

換・機器調整等)であり、定期点検で発見されて行う場合と、機能不全で発見される緊急的なものがある。

2-2-2 換気・除塵設備

1. 別表-4「機械・電気設備点検周期表」、別表-5「換気・除塵設備点検項目表」に基づき、各機器の点検整備を行うこと。

2-2-3 防災・排水・電話・非常口扉設備

1. 別表-4「機械・電気設備点検周期表」、別表-8「防災・排水・気・除塵設備点検項目表」に基づき、各機器の点検整備を行うこと。

2-2-4 受変電設備

1. 範囲は南港換気所・港区換気所・旧南港料金所の各受変電設備全般とする。
2. 別表-4「機械・電気設備点検周期表」に基づき点検整備を行うこと。
3. 定期点検整備を各機器の機能保持のために行う。主な内容は次のとおりとする。
 - (1) 機器・母線類点検及び清掃
 - (2) 試験及び測定
 - ・ 各継電器試験
 - ・ 警報表示試験
 - ・ 操作インターロック試験及び総合動作試験
 - ・ 絶縁抵抗及び接地抵抗測定
 - ・ その他必要な各種試験及び測定
4. 作業の実施にあたって停電できない負荷設備(別表-12「定期点検停電時移動式仮設発電機供給負荷一欄表」参照)には、移動式仮設発電機を用意して給電すること。
5. 必要な停電・復電切替作業、仮設電源作業及び事前・事後の処置は指定管理者が行うものとする。
6. 特高受電停止を伴う、特高受電設備の作業日・作業時間については、別途電気事業者との協議及び手続が必要なため、協議の上決定すること。
7. 作業内容は以下のとおりとする。
 - (1) 機器点検清掃点検箇所は、良好な状態に整備する。明記なき箇所も当然必要とされるものを含む。各盤内外及び各機器等の塵埃を除去し、清掃剤を使用しウエスにて空拭きする。なお、母線・端子類・中継端子盤・室内配線を含む。
 - (2) 機器試験・測定及び総合動作試験各機器・回路・継電器等の試験・測定を行い。基準値との対比を行って良否を判定する。また、定められた機能について総合的な試験を行う。

(3) 全設備を区分して、順次実施するものとする。

2-2-5 遠方監視制御・I T V・ラジオ再放送設備外

1. 別表-4「機械・電気設備点検周期表」、別表-14「遠方監視制御設備点検項目表」に基づき、各機器の点検整備を行うこと。

2-2-6 照明設備

1. 別表-4「機械・電気設備点検周期表」、別表-15「照明設備一覧表」（但し、N53 回路は港湾局管理）に基づき、各機器の点検整備を行うこと。
2. 照明器具の定期ランプ交換及び点検。
 - (1) 道路部については、原則として不点灯箇所を対象とする。
 - ・ランプ寿命による不点灯箇所は交換。
 - ・他の場合は、交換した後、不点灯原因を究明。
 - ・実施回数は年一回を基本とする。
 - (2) 南港・港区換気所及び避難通路については、非常用照明設備の照明器具・バッテリーの点検を行うとともに不良バッテリーの交換を実施すること。

2-2-7 昇降機設備

1. 別表-16「昇降機保守点検項目表」に基づき、各部点検、清掃、注油及び調整等並びに運転装置・安全装置の整備、消耗品取替等を実施すること。
2. 点検回数は六回（2ヶ月周期）とする。
3. 対象設備は、次のとおり。
 - (1) 南港換気所

	乗用エレベータ 1 号機	乗用エレベータ 2 号機
用 途	乗 用	人荷用(非常用)
積 載 量	750 kg (11 名)	1150 kg (17 名)
速 度	60m/min	60m/min
操作方式	乗合全自動方式	乗合全自動方式
制御方式	インバータ制御方式(ロープ式)	インバータ制御方式(ロープ式)
停止箇所	7 箇所	6 箇所
付加装置	停電時自動着床装置 火災時管制運転装置 地震管制運転装置	停電時自動着床装置 火災時管制運転装置 地震管制運転装置

(2) 港区換気所

	乗用エレベータ 1 号機	乗用エレベータ 2 号機
用 途	乗 用	人荷用(非常用)
積 載 量	750 kg (11 名)	1150 kg (17 名)
速 度	60m/min	60m/min
操作方式	乗合全自動方式	乗合全自動方式
制御方式	インバータ制御方式(ロープ式)	インバータ制御方式(ロープ式)
停止箇所	7 箇所	6 箇所
付加装置	停電時自動着床装置 火災時管制運転装置 地震管制運転装置	停電時自動着床装置 火災時管制運転装置 地震管制運転装置

① 対象機器

- ・ 機械室の受電盤、制御盤、巻上機、調速機、地震感知器、停電時自動着床装置、その他関連機器
- ・ 昇降路の巻上ロープ、調速機ロープ、つり合いおもり、ガイドレール及び支持金物類、綱車、各種制御用リミットスイッチ及び検出器類、緩衝器等かごの戸及び同開閉装置類、各種安全装置、かご類、かご側壁、床板天上板、ガイドシュー、着床リレー、照明及び点検用コンセント類、デヒューザー、取扱説明標識、操作盤、表示盤、押しボタン等
- ・ 乗り場の扉及び同開閉装置、表示盤、押しボタン等
- ・ 非常通報装置の非常ベル、非常電話及び同電源装置等
- ・ 配管、配線（制御、信号及び通信等の一切の配線並びに同保護用電線管等）

2-2-8 道路情報板

1. 別表-17「道路情報板点検項目表」に基づき、各部の点検を行うこと。
2. 対象設備は、次のとおり。

- | | |
|---------------------------------------|-----|
| (1) HL型道路情報板用主制御機(主制御部・情報変換部) | 1 式 |
| (2) HL型道路情報板(機側操作盤含む)[一般道路部港区3基、南港1基] | 4 基 |
| (3) D・E型道路情報板用監視制御盤 | 1 式 |
| (4) D型道路情報板[トンネル坑口部各1基] | 2 基 |
| (5) E型道路情報板[トンネル内非常駐車帯部各1基] | 2 基 |

2-2-9 換気所建築機械設備

1. 点検整備内容は、建築保全業務共通仕様書による。
2. 点検周期は以下を標準とするが、機器の状態と使用頻度を考慮して指定管理者が適切な周期を定めること。
 - (1) 空冷ヒートポンプエアコン 冷房・暖房シーズンイン点検を適用
プレフィルタの清掃2回を含む
 - (2) 冷房専用ヒートポンプエアコン シーズンイン点検を適用
プレフィルタの清掃を含む
 - (3) 送風機・排煙機 周期Ⅱを適用
適宜、別表-20「OA用エアフィルター一覧表」に基づきエアフィルタの清掃・点検を行い破損及び使用限度を超えたものについては交換すること。なお、撤去品は指定管理者にて処分し、処理証明書を提出すること。
 - (4) 有圧換気扇 1Yを適用
 - (5) 空調換気扇 点検項目は全熱交換器に準じ、周期Ⅱを適用 1M点検は行わない
プレフィルタ・熱交換エレメントの清掃2回を含む
 - (6) 受水槽 1Yを適用
 - (7) 加圧給水ポンプ 周期Ⅱを適用
 - (8) 排水ポンプ 周期Ⅱを適用
 - (9) 汚水槽 6Mを適用
 - (10) 電気温水器 周期Ⅱを適用

2-2-10 自家発電設備

1. 電気事業法及び消防法に基づき、点検整備を行うこと。
2. 消防法に基づき、危険物貯蔵・取扱責任者を配置できる体制を整えておくこと。
3. 設備概要は次のとおりとする。

機 器 名 称	数 量	備 考
ディーゼル機関	1 台	立形単動 4 サイクル無気噴射式、2100PS 使用燃料 A 重油
交 流 発 電 機	1 台	開放保護形回転界磁形、3 相 60Hz6600V、1750KVA
発 電 機 盤	1 面	屋内自立閉鎖型、VCB 7.2KV 400A
自 動 始 動 盤	1 面	屋内自立閉鎖型
燃 料 小 出 槽	1 組	490 l
排 気 消 音 器	1 式	出口 1m で 70db 以下
燃料移送ポンプ	1 組	0.4KW
始動空気ユニット	1 式	250 l × 2 基
空 気 圧 縮 機	1 組	3.7KW
冷 却 塔	1 組	150RT
冷却塔揚水ポンプ	1 組	18.5KW
主 燃 料 槽	1 組	6000 l
給油口ボックス	1 組	SUS 製壁掛型、油面計付
初期注水槽	1 組	100 l

2-2-1-1 換気所建築消防設備

1. 南港換気所及び港区換気所の消防用設備を関係消防諸法令などに基づき、点検整備を行うものである。
2. 「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式（昭和 50 年 10 月 16 日消防庁告示第 14 号）」及び「消防法施行規則の規定に基づき消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の結果についての様式（昭和 50 年 4 月 1 日消防庁告示第 3 号）」に定めるところにより適正に行うこと。
3. 主な内容は以下のとおり。
 - (1) 各盤装置等の清掃
 - (2) 外観点検
設備の種類に応じて定められた方法で変形、損傷の状況を点検する。
 - (3) 機能点検
機器の機能について、定められた方法で点検する。
 - (4) 総合点検
消防設備の総合的な点検を種類に応じて定められた方法で行う。

(5) 通年の保守

誤動作等の調査、故障時の対応を行う。

(6) 点検回数は原則として、半年周期となるように実施すること。なお、外観・機能
1回、外観・機能・総合試験1回を行うこと。

4. 対象設備は次のとおりとする。

設 備 名 称	設 置 場 所
1) 消火器 2) 屋内消火栓設備 3) 二酸化炭素消火設備 4) 自動火災報知設備 5) 防排煙制御設備 6) 誘導灯及び誘導標識 7) 連結送水管設備 8) 非常用放送設備	南港換気所
1) 消火器 2) 屋内消火栓設備 3) 二酸化炭素消火設備 4) 自動火災報知設備 5) 防排煙制御設備 6) 誘導灯及び誘導標識 7) 連結送水管設備	港区換気所

- 1 土木構造物等点検項目表
- 2 建築物点検項目表
- 3 設備機器要目表
- 4 機械・電気設備点検周期表
- 5 換気・除塵設備機器一覧表
- 6 換気・除塵設備点検項目表
- 7 防災・排水・電話・非常口扉設備機器一覧表
- 8 防災・排水・電話・非常口扉設備点検項目表
- 9 受変電設備機器一覧表
- 10 受変電設備保護継電器一覧表
- 11 受変電設備警報表示一覧表
- 12 定期点検停電時移動式仮設発電機供給負荷一覧表
- 13 遠方監視制御設備外機器一覧表
- 14 遠方監視制御設備外点検項目表
- 15 照明設備一覧表
- 16 昇降機保守点検項目表
- 17 道路情報板点検項目表
- 18 港区換気所建築機械設備一覧表
- 19 南港換気所外建築機械設備一覧表
- 20 OA用エアフィルター一覧表

別表-1「土木構造物等点検項目表」1/1

施設名	点検内容	点検方法	点検周期
トンネル本体構造 (中空断面部含む)	ひび割れ、剥離、漏水・排水状態等	目視	1回/月
道路舗装	沈下・傾斜・亀裂・排水状態・路面標示等	目視	1回/月
アスファルト及びコンクリート舗装	沈下・傾斜・亀裂・排水状態等	目視	1回/月
コンクリート擁壁及び遮光パネル	亀裂・破損等	目視	1回/月
避難通路	亀裂・破損等	目視	1回/月
防護柵及び手摺	破損・変形・腐食等	目視	1回/月
フェンス及び門扉	破損・変形・腐食等	目視	1回/月
縁石・看板・テレビモニター等附属設備	破損・変形・腐食等	目視	1回/月
各種雨水排水施設等	破損・詰まり・沈下等	目視・通水	1回/月
港区側横断歩道橋	破損・排水状態・腐食等	目視	1回/月

別表-2「建築物点検項目表」1/1

点検項目		点検内容(点検方法)	点検方法	点検周期			
				日	週	月	適時
建築物	敷地・地盤	沈下・傾斜等の有無 敷地内排水状態の良否	目視				○
	空地・通路等	避難通路の支障物の有無	目視				○
	コンクリート塀等	劣化・損傷・ひび割れ・ 傾き・変形等の有無	目視・打診				○
	擁壁・がけ等	傾斜・ひび割れ・ゆるみ等の有無 転倒等の恐れの有無	目視・打診				○
	建築躯体	白華・錆汁・ひび割れ・剥落・ 欠損・腐食等の有無	目視・打診				○
	外装タイル・モルタル等	ひび割れ・浮き・欠損の有無 剥落の恐れの有無	目視・打診				○
	外装パネル面	変色・退色・膨れ・剥がれ・ 腐食等の有無	目視				○
	サッシ等	腐食・ゆるみの有無 落下・外れの恐れの有無	目視・打診				○
	看板・空調室外機等	構造体への緊結状況の良否	目視				○
	パラペット等	ひび割れ・浮き・白華等の有無 脱落・落下の恐れの有無	目視・打診				○
	屋根葺材・緊結金物	割れ・腐食等の有無	目視				○
	広告塔・高置水槽 ・手すり等	構造体への緊結状況の良否	目視				○
	防火扉・シャッター	本体・枠・金物等の損傷の有無 開閉障害の有無	目視・作動				○
	内装材等	ひび割れ・肌分かれの有無 剥落の恐れの有無	目視				○
	耐火被覆等	被覆の状態の良否 損傷の有無	目視				○
	避難出口・通路	床損傷の有無・障害物等の有無 扉開閉状況の良否	目視				○
	避難バルコニー	可燃物集積の有無 手すりの錆・腐食の有無	目視				○
	階段	床損傷の有無・障害物等の有無 扉開閉状況の良否	目視				○
	防煙区画・排煙設備	防煙垂れ壁の異常・損傷の有無 排煙口機能障害の有無	目視				○

注：点検については、項目により適正時期及び頻度での定期点検を実施する。
 基本的には2年に1回(奇数年度に実施)定期点検を実施する。
 台風、暴風雨、地震等の災害発生直後及び不具合発生時等には臨時点検を実施する。
 点検は、棟ごとに実施し点検結果記録を棟ごとに作成すること。

別表-3「設備機器要目表」1/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
(1) 換気設備			
排風機	3150 φ	8台	
動翼変換装置		4式	排風機4台分
機側操作盤		4面	排風機2台に1面
ダンパ	3150□	8台	
ダクト類		2式	
搬入・搬出装置	25ton	2式	両換気所各1
自動制御盤		1面	南港換気所
換気操作盤		1面	南港換気所
連動制御盤		1面	南港換気所
補助リレー盤		2面	南港・港区換気所各1
補助用動力盤		6面	南港・港区換気所各3
ジェットファン	1250 φ	8台	南港・港区行各4
(2) 計測設備			
煙霧透過率測定装置		4組	南港・港区行各2
一酸化炭素検出装置		4台	南港・港区行各2
風向・風速計		4台	南港・港区行各2
車両検出装置		2式	交通量1次処理装置含む 【令和7年度更新予定】
計測盤		2面	南港・港区行
(3) 除塵装置			
除塵フィルタ装置		2式	南港・港区換気所各1
フィルタ自動再生装置		2式	南港・港区換気所各1
制御盤類		2式	南港・港区換気所各1
(4) 消音設備		2式	南港・港区換気所各1
(5) 避難通路換気設備			

別表-3「設備機器要目表」2/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
送風機		2台	南港・港区換気所各1
換気ダクト		2式	南港・港区換気所各1
御動力盤		2面	南港・港区換気所各1
(6) 防災設備			
防災受信盤		1面	
火災検知器		80台	50m型60台 遮光板付12台
端子盤		10面	
手動通報器		70台	泡消火栓組込
泡消火栓		70台	消火器含む
水噴霧ヘッド		654台	
ダクト冷却設備用スプレーヘッド		64台	
屋外給水栓・送水口		4台	
消火ポンプ装置		1式	
消火ポンプ操作盤		1面	
非常電話		56台	泡消火栓組込及び避難通路内
電話交換機		1式	
(7) 排水設備			
主排水ポンプ		6台	南港・港区換気所各3台
補助ポンプ		2台	南港・港区換気所各1台
流入ゲート		2式	南港・港区換気所各1式
角落とし		2式	南港・港区換気所各1式
除塵スクリーン		2式	南港・港区換気所各1式
チェンブロック	1.0、2.5ton	4台	南港・港区換気所各2台
排水ポンプ盤		6面	南港・港区換気所各3面
計装・制御盤		2面	南港・港区換気所各1面
現場制御盤		4面	南港・港区換気所各2面

別表-3「設備機器要目表」3/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
計装機器		2式	南港・港区換気所各1式
配管・配線		2式	南港・港区換気所各1式
(8) 中間排水設備			
主排水ポンプ		6台	港区行・南港行各3台
補助ポンプ		2台	港区行・南港行各1台
排水ポンプ盤		4面	港区行・南港行各2面
現場操作盤		2面	港区行・南港行各1面
計装・制御盤		2面	港区行・南港行各1面
計測機器		2式	港区行・南港行各1式
配管・配線		2式	港区行・南港行各1式
(9) 非常口扉設備			
非常口扉	1200×2050	64台	
(10) 受配電設備			
(7) 南港換気所受電室			受電電圧22,000V
受電盤	VCB×1, DS×1	2面	
MOF 盤		2面	
変圧器盤	2000KVAモールド	2面	
特高操作盤		1面	デマンドコントローラ含む
保護継電器盤		1面	
変圧器2次盤	VCB×1	2面	
母線連絡盤	VCB×1, GPT×1	1面	
饋電盤(1)(4)	VCB×2	2面	
饋電盤(2)	VCB×1, GPT×1	1面	
饋電盤(3)(5)	VCB×1	2面	
コンデンサ盤	100KVA×2	2面	
接地端子盤		1面	

別表-3「設備機器要目表」4/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
(イ) 南港換気所電気室			
引込盤	VCB×1, DS×1	2面	
母線連絡盤	VCB×3	1面	
変圧器1次盤	VCB×2	2面	
動力変圧器盤	750KVAモールド	2面	
動力分岐盤(1)(2)		2面	
変圧器2次盤	ACB×2	2面	
所内変圧器盤	300KVAモールド	1面	
照明変圧器盤	250KVAモールド	1面	
照明制御盤		1面	
照明盤		1式	4面構成
インバータ分岐盤		1面	
排風機盤	125KW	4組	
ジェットファン用動力盤		4面	
所内動力分電盤(1)(2)		2面	
所内電灯変圧器盤	100KVA	2面	
所内電灯分電盤(1)(2)		2面	
中継端子盤		1面	
インバータ盤	30KVA 三相	1面	トンネル用
整流器盤		1面	トンネル用
蓄電池盤	MSE108セル×150AH	2面	トンネル用
UPS盤	10KVA 三相	1面	遠制用
蓄電池盤	MSE180セル×50AH	2面	遠制用
直流電源盤		1組	
(ウ) 港区換気所電気室			
引込盤	VCB×1, DS×1	2面	
母線連絡盤	VCB×1	1面	
変圧器1次盤	VCB×2	2面	
動力変圧器盤	750KVAモールド	2面	

別表-3「設備機器要目表」5/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
動力分岐盤(1)(2)		2面	
変圧器2次盤	ACB×2	2面	
所内変圧器盤	150KVAモールド	1面	
照明変圧器盤	50KVAモールド	1面	
照明制御盤		1面	
照明盤		1面	
排風機盤	195KW	4組	
所内動力分電盤(1)(2)		2面	
所内電灯変圧器盤	75KVA	1面	
所内電灯分電盤(1)(2)		2面	
中継端子盤		1面	
接地端子箱		1面	
直流電源盤		1組	
(Ⅰ) 旧南港側料金所電気室			
引込盤		1面	
受電盤		1面	
道路照明盤	50KVA	1面	自動調光装置含む
電灯盤	75KVA	1面	
接地端子盤		1面	
(11) 自家発電設備			
発電機	1750KVA	1台	
ディーゼル機関	2100PS	1台	
自動始動盤		1面	
発電機盤	VCB×1	1面	
消音器	70dB	1式	
燃料小出槽	490L	1組	
燃料移送ポンプ	0.4KW	1組	
始動空気槽ユニット	250L×2	1式	

別表-3「設備機器要目表」6/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
空気圧縮機	3.7KW	1組	
冷却塔		1組	
冷却塔揚水ポンプ	18.5KW	1組	
主燃料槽	6,000L	1組	
給油口ボックス		1組	
初期注水槽	100L	1組	
(12) 照明設備			
(ア) トンネル内			
分電盤	南港行分電盤(1)	1面	
分電盤	南港行分電盤(2)	1面	
分電盤	南港行分電盤	1面	
区分開閉器	S-2	16面	
E L B 盤		14面	
トンネル照明器具	基本照明用LED	211台	2.3cd/m ²
トンネル照明器具	NHT-110L	124台	一般形【令和6年度LED化予定】
トンネル照明器具	NHT-180L	109台	一般形【令和6年度LED化予定】
トンネル照明器具	NHT-220L	43台	一般形【令和6年度LED化予定】
トンネル照明器具	非常駐車帯用LED	8台	2.3cd/m ²
(イ) 避難通路内			
避難通路照明器具	非常用LED	4台	27.7W 電池内蔵
避難通路照明器具	アルミ型トンネル非常用	150台	28.5W 電池内蔵
避難誘導設備	非常口表示灯	68台	
避難誘導設備	非常駐電話灯	2台	
(ウ) 接続道路			
デザイン形道路照明灯	NH360	18台	L1-1～4, 8～10, L3-2～4, 8～12, 16～18
K S C 7形道路照明灯	NH360	8台	L1-5, 6, 11, 12, L3-5, 6, 13, 14
K S C 4形道路照明灯	NH-180FL	10台	L2-1～8, L3-7, 15

別表-3「設備機器要目表」7/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
K S C 4形道路照明灯	NH-110FL	10台	L4-1～5, L5-1～5
K S C 4形道路照明灯 (Y形)	NH180FL+HF200X	8台	港区側 L1-8
坑口道路照明灯 (KSC4 形)	NH180, NH110	2台	DN-1, DM-1
デザイン形道路照明灯	NH360F+NH70F	10台	コスモ西線 324-329, 331, 333, 335, 337
デザイン形道路照明灯	NH-360F	3台	コスモ西線 330, 332, 334
デザイン形道路照明灯	NH-180F	3台	コスモ西線 338-340
(I) 南港換気所建屋周囲			
構内照明灯	HF-400X	5台	
(13) I T V設備			
カメラ装置 (カラー)		35台	坑外(可動)4台、坑内(固定)31台
I T V制御架		2架	
I T V操作卓		1卓	
モニタテレビ(カラー)	21形	3台	グラフィックパネル内蔵
(14) 無線通信補助設備			
(ア) トンネル内			
漏洩同軸ケーブル		1式	
分配器	耐熱構造	2台	
(イ) 港区側坑口			
警察用接続端子箱	屋外壁掛形1端子	2台	
消防用接続端子付共用 装置	〃 2端子	2台	
(ウ) 南港側坑口			
警察用接続端子箱	屋外自立形1端子	2台	
消防用接続端子付共用 装置	〃 2端子	2台	
(I) 南港換気所地下			
警察用接続端子箱	屋外壁掛形1端子	2台	

別表-3「設備機器要目表」8/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
消防用接続端子箱	〃 2端子	2台	
(オ) 中央制御室			
警察用接続端子箱	屋外壁掛形1端子	1台	
消防用接続端子箱	〃 2端子	1台	
(カ) 南港換気所			
共用装置	屋内自立形	1架	
(15) 中波再放送・拡声放送設備			
(ア) トンネル内			
スピーカ	15W	2台	非常駐車帯
スピーカ	15W	12台	避難通路
誘導線		1式	
分配整合器		2台	
終端抵抗器		4台	
(イ) 屋外			
スピーカ	25W	4台	
マイクボックス		4台	坑口業務電話ボックス内設置
受信空中線	ループ式 (AM)	4台	南港側換気所
受信空中線	八木式 (FM)	3台	南港側換気所
受信空中線柱		1柱	
(ウ) 南港換気所			
AM再放送架	6CH	1架	
FM再放送架	4CH	1架	
拡声放送架		1架	
放送卓、操作表示パネル		1面	
(16) 侵入監視装置			
光電スイッチ		2式	上下線各1式(港区側坑外) 【令和7年度更新予定】

別表-3「設備機器要目表」9/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
制御装置		3式	港区側坑外2式、南港換気所1式 【令和7年度更新予定】
(17) 標識設備			
トンネル入口可変情報板	DL形 LED式	2基	F形支柱含む
トンネル内可変情報板	EL形 LED式	2基	
監視制御盤	DL形×2、EL形×2	1面	
トンネル内非常口表示灯	LED	68台	17.0W 電池内蔵
非常駐車帯、非常電話表示灯	LED	2台	17.0W 電池内蔵
避難通路内誘導表示板	反射式	68枚	
一般道路部可変情報板	HL7形 LED式	4基	港区側3基、南港側1基
一般道路部用主制御機		1式	情報変換装置含む
規制看板	支柱含む	3台	
規制看板（電子式）		2台	
(18) 遠方監視制御設備			
(ア) 中央制御室			
グラフィックパネル		1式	運用停止中
大型プロジェクタ		1式	継続故障中＝点検除外とする
交通C R T卓		1台	
電力C R T卓		2台	
アナウンスメントプリンタ		1台	
カラーハードコピー		1台	
システムコンソール		1式	
結合処理装置		1式	
伝送処理装置		1式	
無停電電源装置		1式	
分電盤		1式	
V D F		1式	

別表-3「設備機器要目表」10/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
(イ) 港区換気所			
子局伝送装置		1式	
V D F		1式	
(ウ) 南港換気所			
子局伝送装置		1式	
V D F		1式	
(エ) 旧料金所電気室			
子局伝送装置		1式	
(19) 電路設備			
ケーブルラック		1式	換気所内、避難通路内
電線管、地中埋設配管		1式	トンネル内、屋外
ハンドホール		1式	トンネル内、屋外
ケーブル、電線類		1式	トンネル内、屋外、換気所内、避難通路内
(20) 換気所建築付帯設備			
(ア) 港区換気所			
幹線動力設備		1式	
電灯コンセント設備		1式	
電話設備		1式	
放送設備		1式	
インターホン設備		1式	
自動火災報知設備		1式	

別表-3「設備機器要目表」11/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
避雷針設備		1式	
衛生器具設備		1式	
給水設備		1式	
排水設備		1式	
消火設備		1式	
空気調和設備		1式	
換気設備		1式	
排煙設備		1式	
汚水ポンプ設備		1式	換気所屋外
(1) 南港換気所			
幹線動力設備		1式	
電灯コンセント設備		1式	
電話設備		1式	
放送設備		1式	
テレビ共聴設備		1式	
インターホン設備		1式	
自動火災報知設備		1式	
避雷針設備		1式	
衛生器具設備		1式	
給水設備		1式	
排水設備		1式	
消火設備		1式	
空気調和設備		1式	
換気設備		1式	
排煙設備		1式	
給湯設備		1式	
汚水ポンプ設備		1式	換気所屋外(制御盤は換気所内)
(21) 止水鉄扉・防潮扉			

別表-3「設備機器要目表」12/12

名 称	規格・形状	数 量	摘 要
止水鉄扉		2基	上下線各1基
防潮扉		4基	港区換気所のみ
(22) 港区側横断歩道橋			
照明設備		1式	

別表-4「機械・電気設備点検周期表」1/4

施設	設備	保守点検項目	点検			備考	施設	設備	保守点検項目	点検			備考
			日常	通常	定期					日常	通常	定期	
換気施設	排風機 8台	各部の汚れ・損傷・発錆・ボルトの緩み等 操作盤指示値記録及び盤類損傷の有無 本体及びダクトの異常振動・異音の有無 接続部の緩みの有無・ダンパ作動確認 動翼可変機構の作動確認(動翼機のみ) 油脂交換 本体外面清掃 補機清掃	○ ○			※別表6により年次点検を行う	換気施設	ジェットファン 8台	電動機動作状況(起動前相別電圧測定) 動作電流確認(起動中) 異音・震動等の有無	○ ○ ○			※別表6により年次点検を行う
	消音	汚れ・損傷・発錆等異常の有無					※別表6により年次点検を行う	除塵施設	集塵機	マノメーターの指示値確認 ホッパー内のダスト量の確認(ダスト処分) 外観等の異常有無	○	① ①	
避難通路用送風機 2台	各部の汚れ・損傷・発錆・ボルトの緩み等 操作盤指示値記録及び盤類損傷の有無 本体及びダクトの異常振動・異音の有無 ダンパ作動確認	○ ○ ○ ○			再生装置	各圧力・時間計・異常発熱・振動有無記録				○			※別表6により年次点検を行う
								フィルター	外観等異常の有無	○			

日常「○」：毎日
通常「①」：1ヵ月毎
定期「①」：1年毎

注) ○内の数字は各点検の周期の年、月、週を表す。

「①」：週1回
「⑥」：6ヶ月毎

別表-4「機械・電気設備点検周期表」2/4

施設	設備	保守点検項目	点検			備考	施設	設備	保守点検項目	点検			備考	
			日常	通常	定期					日常	通常	定期		
計測設備	V I計4台	センサー・本体・盤関係清掃		③		定期交換部品は別表149・換気計測設備による。			グリス入れ替え バルブ・逆止弁・空気弁外観点検 バルブ・逆止弁・空気弁作動試験 除塵スクリーン・角落とし外観確認 除塵スクリーン・角落とし欠損・ゴミ確認 点検歩廊、配管、計装機器、配線の異常有無	①			点別表8 を おこ なう 年次	
		ボルトの緩み有無		③							①			
		自動校正ステップ確認		③							①			
	C O計4台	定期部品取替え			①					電圧・電流・電力・力率・異臭・異音等の確認 通産届出項目 巡視 メーカー精密点検(盤清掃含む) 各盤類損傷の有無	○	①	①	年次点検 1回 実施毎
		絶縁抵抗測定			①					電圧・電流・電力・力率・異臭・異音等の確認 通産届出項目 巡視 低圧絶縁測定 接地抵抗測定(避雷針含む) 各盤類損傷の有無	○	①	①	
		外観異常有無	○		①					電圧・電流・電力・力率・異臭・異音等の確認 通産届出項目 巡視 低圧絶縁測定 接地抵抗測定(避雷針含む) 各盤類損傷の有無	○	①	①	
W S計4台	プローブ・変換器清掃		③				自家発電施設	外観点検(本体・補機類含む) 通産届出項目 巡視 無負荷運転 実負荷運転	○	①		年次点検 2年に1 回(奇数 年に実 施)		
	ボルトの緩み有無		③							①	①			
	校正出力・受波信号・測定出力の確認			①										
排水設備	T C計2台	機器清掃		③				照明施設	点灯状況外観目視点検(トンネル・避難通路) トンネル・明かり部目視点検 絶縁抵抗測定 外観点検、球切れ確認 不点灯箇所のランプ交換、点検	○	①	①	年次点検 毎年1 回実	
		外観点検(コネクタ装着状況、装置取付状況)		③							①	③		
		立坑・中間排水18台	異音。振動有無 動作電流・吐出圧力・自動運転動作記録確認 外観異常等の有無(各盤類含む) 絶縁抵抗測定 ポンプ本体清掃・チェーンブロック点検 流入ゲート開度確認・外観点検 グリス注入 各換気所B4階(道路部)排水側溝端末部の清掃	① ○ ○	① ①					① ①				

日常「○」：毎日
「①」：週1回

通常「①」：1ヵ月毎
「⑥」：6ヶ月毎

定期「①」：1年毎
「③」：3回/年

注) ○内の数字は各点検の周期の年、月、週を表す。

別表-4「機械・電気設備点検周期表」3/4

施設	設備	保守点検項目	点検			備考	施設	設備	保守点検項目	点検			備考			
			日常	通常	定期					日常	通常	定期				
I T V 施設	カメラ・モニター・操作卓	外観取付状態確認	①			※別表14により、年次	標識施設	H・D・E板	現場本体電源電圧測定		③		※別表17に より、年次点 検を行う。			
		画質異常の有無	①						動作試験		③					
		ズーム、フォーカス、絞り動作異常有無(可動式)	①						表示及び板外観状況確認	①						
		雲台動作異常有無	①				遠方監視制御施設		フィルター点検		①		※別表14により、年次点検を行う。			
		レンズ面清掃及び傷の有無		③					ファン動作点検		①					
		V T R 動作機構の異常有無	①						異常温度、湿度、音の確認	○						
		照明光度との連動動作状況	①						ディスプレイの清掃、輝度チェック	○	①					
		非常電話との連動動作確認			①				各部点灯状況確認	○						
									各装置・盤の異常有無	○						
無線通信施設	共用・接続端子等	周囲の状況確認	①			※別表14により、年次点検を行う。	防	水噴霧					別表8により年次点検を行う			
		外観(トンネル外内含む)変形損傷有無	①								自動弁外観目視、漏水確認	○				
		接続端子内部確認		③							起動試験				①	
		空中線の変形、損傷、腐食の有無		③							水圧再調整 64区画				①	
		バッテリー点検			①											
放送施設	ラジオ割込・拡声	放送卓放送試験		③			災害施設	消火栓設備	外観目視、漏水確認	①						
		放送卓モニタ試験、ラジオ再放送受信試験	○			消火器格納確認、手動通報器確認				①						
		マイクボックス動作試験		③		非常コンセント通電確認				①						
		送信部出力メーター(グリーンバンド)の確認		③		放水試験、水量、水圧確認					①					
		スピーカー動作、拡声アンプ動作の確認		③				泡消火液、屋外給水栓、送水口点検確認			①					
		送信出力・周波数測定														
		アンテナ出力の測定														
		出力異常表示機能確認														
		各表示機能確認														
侵入者監視装置		設置状況(制御装置及び光電スイッチ等)	①				設備	消火ポンプ	外観(盤含む)目視点検、圧力等記録確認	○						
		各表示部表示状況		③		手動・連動起動試験				③						
		各付設部緩み損傷確認		③				絶縁抵抗測定			①					
								配管漏水、バルブ確認	○							

日常「○」：毎日 通常「①」：1ヵ月毎 定期「①」：1年毎 注) ○内の数字は各点検の周期の年、月、週を表す。
「①」：週1回 「⑥」：6ヶ月毎、「③」：3ヶ月毎

別表-4「機械・電気設備点検周期表」4/4

施設	設備	保守点検項目	点検			備考	施設	設備	保守点検項目	点検			備考
			日常	通常	定期					日常	通常	定期	
防災設備	防災受信盤	運転表示関係確認 プリントアウト点検 発報試験 遠制連動試験	○		① ① ①	※別表 8 により、 年次点検を行う。	建築付帯施設 南港換気所・港区換気所	給排気ファン	建築保全業務共通仕様書による	乙が適切な周期を設定する。			
	火災検知器	外観目視点検 検知窓掃除 動作確認試験 80台	○	③	①			ユーティリティ空調設備	建築保全業務共通仕様書による				
	非常電話設備	表示ランプ確認(交換機含む) プリントアウト、帳票確認 各機能確認 停電動作確認 56台	○	③ ③	①			消防設備	建築保全業務共通仕様書による				
	非常口扉	各部変形・損傷確認 各部緩みがたつき有無 ワイヤーロープのキンク有無 リミットスイッチ動作確認 閉鎖確認60秒＋－10秒測定確認 開閉時異音確認 68台	○	① ① ①	① ①			照明等	建築保全業務共通仕様書による				
	止水鉄扉	外観目視点検 開閉点検 2基	○	③	①	排水水	建築保全業務共通仕様書による		③	①			
	防潮扉	外観目視点検 機能確認 4基	○	③		他	電話・インターホン・テレビ共聴・放送設備の損傷等の有無 避雷針接地抵抗測定		①	①			
						設備電路	ケーブルラック・電線管・地中埋設管異常有無 ハンドホール・ケーブル・電線類外観点検	①		①			
								港区側横断歩道橋照明点検（ランプ点灯確認）	①				

日常「○」：毎日
通常「①」：1ヵ月毎
定期「①」：1年毎
「①」：週1回
「⑥」：6ヶ月毎、「③」：3ヶ月毎

注）○内の数字は各点検の周期の年、月、週を表す。

別表-5「換気・除塵設備機器一覧表」1/2

機 器 名 称	仕 様	数 量	備 考
排 風 機 (港区換気所)	電動機内装直結動翼可変縦型1段軸流式 口径3150φ、142m ³ /S、195KW、AC440V	2台	
排 風 機 (港区換気所)	電動機内装直結動翼固定縦型1段軸流式 口径3150φ、142m ³ /S、195KW、AC440V	2台	
排 風 機 (南港換気所)	電動機内装直結動翼可変縦型1段軸流式 口径3150φ、124m ³ /S、125KW、AC440V	2台	
排 風 機 (南港換気所)	電動機内装直結動翼固定縦型1段軸流式 口径3150φ、124m ³ /S、125KW、AC440V	2台	
排風機用 ダンパ	3150□角形多翼式 (排風機1台につき1台使用)	8台	港区換気所4台 南港換気所4台
排風機用 異径管	3150φ×3150□ (排風機1台につき1台使用)	8台	港区換気所4台 南港換気所4台
排風機用 コーナーベン	B2FL、3FLに設置 (排風機1台につき2組使用)	16組	港区換気所8組 南港換気所8組
排風機用 排気ロルーバ		8組	港区換気所4組 南港換気所4組
排風機用 補 機	制御油圧ユニット (動翼可変式1排風機1台につき1台使用)	4台	港区換気所2台 南港換気所2台
避難通路用 送 風 機	横型電動機内装動翼可変式1段軸流ファン 口径891φ、10m ³ /S、15KW、AC440V	1台	港区換気所
避難通路用 送 風 機	縦型電動機内装動翼可変式1段軸流ファン 口径891φ、10m ³ /S、15KW、AC440V	1台	南港換気所
ジェットファン	J F 1 2 5 0 口径1250φ、31.5m ³ /S、40KW、AC440V	8台	港区行線4台 南港行線4台
除塵設備	除塵フィルタ装置 124m ³ /s	8台	南港換気所4系統
	除塵フィルタ装置 142m ³ /s		港区換気所4系統
	除塵フィルタ再生装置	4台	南港換気所2台
			港区換気所2台
	除塵集塵機	4台	南港換気所2台
			港区換気所2台

別表-5「換気・除塵設備機器一覧表」2/2

機 器 名 称	仕 様	数 量	備 考
計測設備	風向風速測定装置(WS計)	4台	港区行線2台
			南港行線2台
	煙霧透過率測定装置(VI計)	4組	港区行線2組
			南港行線2組
計測設備	一酸化炭素検出装置(CO計)	4台	港区行線2台
			南港行線2台
	車両検出装置(TC計)	2台	港区行線1台
			南港行線1台
盤 類	補機盤(コントロールセンター)	6面	港区換気所3面
			南港換気所3面
	機側操作盤(排風機2台につき1面)	4面	港区換気所2面
			南港換気所2面
	避難通路換気ファン制御動力盤	2面	港区換気所1面
			南港換気所1面
	換気動力盤	8面	港区換気所4面
			南港換気所4面
	換気計測盤(港区行及び南港行)	2面	南港換気所2面
	除塵設備制御盤	2面	港区換気所1面
			南港換気所1面
	除塵フィルタ機側制盤	16面	港区換気所8面
			南港換気所8面

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」1/7

機器名称	点検整備項目		点検整備内容	対 象
動翼可変式排風機	点検整備	外観点検	各部の汚れ・損傷・発錆	○
		塗装状況	タッチアップ	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		接続部の点検	接続部の緩み等の有無	○
		作動状況	ダンパの作動状況	○
			動翼可変機構の作動確認	○
		油脂関係	グリース補給(モータ)	○(適宜)
		各計器の調査	表示・警報等の作動確認	○
		回転部	翼部クリアランスチェック	○
			芯調整・チェック	—
			軸受部のチェック	—
		分解点検	換気機の分解点検	—
			給油装置の分解点検	—
			油脂交換	—
	測定	換気機運転等	大気圧・気温・湿度	○
			回転数(ノッチ番号)	—
			動翼角度	○
			風量	—
			主電動機電圧・電流・電力	○
			各部軸受温度	○
			油系統の圧力・温度	○
			総運転時間	○
			起動・停止時間の変化	○
		振動・騒音	振動・騒音の測定	○
			異常音の有無	○
	清掃	機器本体等の外面	外面の清掃	○(下部のみ)
		機器本体等の内面	内面の清掃	
		動翼変換装置	油こし器の切替洗浄	—
			油こし器の分解清掃	—
			作動油の油量・水分の混入	○

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」2/7

機器名称	点検整備項目		点検整備内容	対 象
動翼固定式排風機	保守点検	外観点検	各部の汚れ・損傷・発錆	○
		塗装状況	タッチアップ	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		接続部の点検	接続部の緩み等の有無	○
		作動状況	ダンパの作動状況	○
		油脂関係	グリース補給(モータ)	○(適宜)
		各計器の調査	表示・警報等の作動確認	○
		各スイッチの機能	各スイッチの機能確認	—
		回転部	翼部クリアランスチェック	○
			芯調整・チェック	—
			軸受部のチェック	—
		分解点検	換気機の分解点検	—
			油脂交換	—
	測定	換気機運転等	大気圧・気温・湿度	○
			回転数(ノッチ番号)	—
			風量	—
			主電動機電圧・電流	○
			各部軸受温度	○
			総運転時間	○
			起動・停止時間の変化	○
		振動・騒音	振動・騒音の測定	○
			異常音の有無	○
	清掃	機器本体等の外面	外面の清掃	○(下部のみ)
		機器本体等の内面	内面の清掃	○

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」3/7

機器名称	点検整備項目		点検整備内容	対 象
動翼可変式避難通路用送風機	保守点検	外観点検	各部の汚れ・損傷・発錆	○
		塗装状況	タッチアップ	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		接続部の点検	接続部の緩み等の有無	○
		作動状況	ダンパの作動状況	○
			動翼可変機構の作動確認	○
		油脂関係	グリース補給	○(適宜)
		各計器の調査	表示・警報等の作動確認	○
		スイッチの機能	各スイッチの機能確認	※－
		回転部	翼部クリアランスチェック	※－
			芯調整・チェック	※－
			軸受部のチェック	※－
		分解点検	換気機の分解点検	※－
			油脂交換	※－
	測定	換気機運転等	大気圧・気温・湿度	○
			回転数(ノッチ番号)	
			動翼角度	○
			風量	○
			主電動機電圧・電流・電力	○
			総運転時間	○
			起動・停止時間の変化	○
		振動・騒音	振動・騒音の測定	○
			異常音の有無	○
	清掃	機器本体等の外面	外面の清掃	○
		機器本体等の内面	内面の清掃	○

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」4/7

機器名称	点検整備項目		点検整備内容	対 象
換気ローバー	保守 点検	外観点検	各部の汚れ・損傷・発錆	○
コーナーベーン		塗装状況の調査	タッチアップ	○
排風機用異形管		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○（目視）
消音設備		接続部の点検	接続部の緩み等の有無	○（目視）
	清掃	機器本体等の外面	外面の清掃	○（適宜）
		機器本体等の内面	内面の清掃	○（適宜）
機側操作盤	保守 点検	全般	清掃状況	○
補機盤		機器の据付状態	塗装状況	○
制御動力盤		表示灯	ボルトの緩み等の有無	○
換気計測盤			正常確認	○
換気動力盤		シーケンスチェック	正常確認	○
風向風速測定装置 （W S 計）	保守 点検	プローブ・変換器	清掃状況	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		変換器の測定	校正出力・受波信号・測定出力	○
煙霧透過率測定装置 （V I 計）	保守 点検	センサー・本体・盤	清掃状況	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		機能確認	自動校正ステップ	○
一酸化炭素検出装置 （C O 計）	保守 点検	センサー・本体・盤	清掃状況	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		機能確認	流量・スパン	○
車両検出装置 （T C 計）	保守 点検	検知器	清掃状況	○
		機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	○
		機能確認		○

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」5/7

点検項目	点 検 内 容	点検方法
ジェットファン ケーシング (外筒・吊部)	変形・損傷	目視
	腐食・塗装の剥離	目視
	ボルトのゆるみ・脱落	目視・指触
	ダストの付着	目視
外筒ベルマウス	腐食・塗装の剥離	目視
	変形・損傷	目視
ケーシング (内筒)	腐食・塗装の剥離	目視
	変形・損傷	目視
	ボルトのゆるみ・脱落	目視・指触
	ダストの付着	目視
内筒キャップ	腐食・塗装の剥離	目視
	変形・損傷	目視
吊り金具	腐食・メッキの剥離	目視
	変形・損傷	目視
	アンカーボルトのゆるみ・脱落	目視・指触
羽根車	翼の変形	目視
	翼のゆるみ	目視・指触
	腐食・塗装の剥離	目視
	ケーシングとの隙間	目視
	ダストの付着	目視
電動機	電圧	測定
	電流	測定
	絶縁抵抗値	測定
端子箱	変形・損傷・腐食	目視
	端子台の電食	目視
	端子のゆるみ	目視・指触
防水コネクタ	変形・損傷	目視
手元開閉器箱	損傷・変形・漏水	目視
	ブレーカーの作動状況	試験
	端子台の電食	目視
	端子のゆるみ	目視・指触
配 線	損傷	目視・指触
電線管	変形・損傷	目視・指触
	腐食・塗装の剥離	目視
ケーブルダクトカバー	変形・損傷	目視
	ボルトのゆるみ・脱落	目視・指触
全 般	清掃状態	目視・清掃
	異物の噛み込み	目視・除去
	異音	視覚・測定
	振動	指触・測定

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」6/7

点 検 整 備 項 目		判定方法・判定基準	対象
除塵 フィルタ ー装置	各駆動部の動作確認(機側にて確認)	目視により確認	
	本体流入側の付着物の除去	目視により確認	○
	エア漏れの確認	装置停止時、漏れ音がないことを確認	○
	リフタ上昇、下降時のユニット間の間隙確認	水平方向で15mm以上あること	
	ユニットをクランプした場合のコロと駆動レールの間隙の有無の確認	垂直方向で5mm以上あること	
	ユニットの変形の有無を流出側より確認	目視により確認	○
	エアガンによる本体(各駆動レール)の清掃		
	各エアシリンダのリミットスイッチの動作確認(除塵装置機側盤にて確認)	目視により確認	
	フィルターメディアの劣化確認	目視により確認	○
	フィルターメディアの交換		
	エアブロー電磁弁の交換		
	フィルターユニットの清掃		
	エアブローノズルの点検(ノズルのつまり等)	目視及び実動作により確認	○
	その他駆動部、接続部、端子箱内の点検、調整	目視により確認	○
	本体分解点検、現地での再塗装(下地処理は2種ケレンとする。)摩耗部品、消耗部品の交換、組立、調整		
	ノズル駆動部のケーブルベアの交換		
	U・Dリフタ駆動部のケーブルベアの交換		
集塵 バック フィル ター	マノメータ(U字管)の指示値確認	水柱差が150以下であること	
	シェーキングを行い、異常音、異常振動の確認	異音、異振動がないこと	
	排出口バタフライバルブの動作及び閉信号のチェック	正常動作すること	
	カートリッジの損傷状態の確認 (必要に応じて交換)	損傷の有無を確認	
	ホッパ内のダスト量の確認	確認	
	レベル計の動作確認	ダイヤルを100に近づけ感度を上げ確認	
	カートリッジの交換		
フィル ター 自動 再生 装置	圧力上限、下限警報の動作確認 (再生コンプレッサ用)	設定値リストによる	
	圧力上限、下限警報の動作確認 (操作コンプレッサ用)	設定値リストによる	
	フィルター、ドレイン排出器、超精密フィルターのドレイン量確認	目視により確認	
	フィルター、超精密フィルター、オイルトラップの清掃		
	電磁弁及び電動弁の動作確認	動作すること	
	レギュレータの設定圧力確認	設定値リストによる	
	超精密フィルターの差圧確認	0.7Kgf/cm ² 未満であること	
	バタフライバルブの動作確認	動作すること	
	エア漏れチェック	異音がないこと	
	清掃		
	電磁弁の分解清掃		

別表-6「換気・除塵設備点検項目表」7/7

点 検 整 備 項 目		判定方法・判定基準	対象
再生用コンプレッサー	運転して異常音、異常振動、異常発熱の有無の確認	異常がないこと	
	制御盤面の電流計の指示値確認	定格値以内であること	
	制御盤での動作確認及び返送信号の確認	正常動作すること	
	運転時の空気圧の確認	吐出圧が7Kgf/cm ² 以下であること	
	機器清掃		
	コンプレッサー メーカーによるオイル交換及び各部点検・部品交換		
操縦コンプレッサー	運転して異常音、異常振動、異常発熱の有無の確認	異常がないこと	○
	運転時の空気圧の確認	8Kgf/cm ² でON、9.9Kgf/cm ² でOFF	○
	電流値の確認	定格10.3A以内であること	○
	機器清掃		○
集塵ファン	運転して異常音、異常振動、異常発熱の有無の確認	異常がないこと	
	電流値の確認	定格12A以内であること	
	機器清掃		
空気配管設備	精密フィルターの清掃		○
	レギュレータの設定圧力確認	設定値リストによること	○
	配管の空気漏れチェック	漏れ音がないこと	○
盤類	除塵設備制御盤、機側盤及び電磁弁箱の盤面及び盤内清掃		○
	除塵設備制御盤、機側盤及び電磁弁箱のサビ・キズへの補修塗装		
差圧発信器	機器清掃		○

別表-7「防災・排水・電話・非常口設備機器一覧表」1/1

設 備 名 称	機 器 名 称	数 量	備 考
防 災 設 備	防災受信盤	1面	
	火災検知器	80台	
	手動通報器	70台	
	泡消火栓	70台	
	水噴霧設備用自動弁装置	64台	
	ダクト冷却設備用自動弁装置	4台	
	水噴霧ヘッド	654台	
	ダクト冷却設備用スプレーヘッド	64台	
	屋外給水栓(4台)・送水口(2台)	6台	
	消火ポンプ装置	1式	
	消火ポンプ操作盤	1面	
	消火器(ABC20型70本、強化液8型70本)	140本	
排 水 設 備	(ア)港区立坑排水設備		
	主排水ポンプ(75KW)	3台	
	補助ポンプ(15KW)	1台	
	補助ポンプ(3.75KW)[バイパス用]	1台	
	ポンプ制御盤	1式	
	(イ)南港立坑排水設備		
	主排水ポンプ(75KW)	3台	
	補助ポンプ(15KW)	1台	
	補助ポンプ(3.75KW)[バイパス用]	1台	
	ポンプ制御盤	1式	
	(ウ)港区行中間排水ポンプ		
	主排水ポンプ(22KW)	3台	
	補助ポンプ(5.5KW)	1台	
	ポンプ制御盤	1式	
	(エ)南港行中間排水ポンプ		
	主排水ポンプ(22KW)	3台	
	補助ポンプ(5.5KW)	1台	
	ポンプ制御盤	1式	
電 話 設 備	非常電話	56台	
	業務用電話機	21台	
非常口扉設備	非常口扉	64枚	
	業務用扉	4枚	

別表-8「防災・排水・電話・非常口扉設備項目表」1/4

機器名称	試験項目	点検周期	点 検 方 法
防災受信盤	火災検知器動作試験	1回/年	火災検知器の発報試験に伴い、受信盤側の機能確認を行う
	手動発報 受信試験	1回/年	手動発信器の動作確認試験に伴い、防災受信盤の動作確認試験を行う。
	ポンプ制御試験	1回/年	ポンプ制御盤連動の確認試験を行う。火災検知器の発報によるポンプ制御盤への起動信号及び自動弁開閉によるバルブ制御信号の確認を行う。
	自動弁制御試験	1回/年	自動弁の開閉制御及びコントロールに要する時間の確認及び表示の変更確認を行う。
	遠制との 連動試験	1回/年	遠方監視制御装置からのポンプ及び自動弁の制御並びに火災検知器の発報の移信表示確認、咲洲側換気所のグラパネへの表示確認を行う。
火災検知器	火災検知器発報告試験(全数)	1回/年	各火災検知器で試験器による発報試験を行い、発報時間、パルス数の確認及び確認ランプの点灯確認を全検知器について実施する。検知時間の確認並びに検知素子窓の清掃を行う。
手動通報器	手動発報試験(全数)	1回/年	各手動通報器で押しボタン発報による発信試験をする。発信による応答ランプ点灯確認を行う。携帯送受話器による防災受信盤との通話試験を行う。
泡消火栓	放水試験	1回/年	泡消火栓バルブ開での放水試験、放水圧、放水量を測定し、泡消火原液の残存量を確認する。片側車線規制を行い、ホースを延長して放水試験を行う。遠端、最高度の場所、最低端の3カ所を測定する。
	ホース外観水圧試験	1回/年	ホースを全て伸ばして、ひび割れ等が無いことを確認し、送水圧でホースからの漏水が無いことを確認する。送水試験後ホースの巻き取り、水きりを行う。
	非常コンセント電圧確認	1回/年	非常コンセントに正常な電圧がかかっていることを確認する。
	消火栓内漏水試験	1回/年	消火栓内で漏水が無いことを確認する。消火栓内の濡れを確認或いはその兆候があれば、増し締め等の措置をとる。年1回全数確認する。
表示灯	点灯確認	1回/年	泡消火栓の表示灯の点灯確認及びランプ切れ箇所の取替えを行う。ポンプ起動時のフリッカー確認を行う。手動発信器の発報による応答ランプの点灯確認を行いランプ切れ箇所のランプ交換を行う。
ポンプ起動装置(泡消火栓)	起動押しボタン動作試験(全数)	1回/年	泡消火栓起動押しボタンの動作確認試験を行う。押しボタンにより消火ポンプ起動信号送出及び泡消火栓表示ランプのフリッカーを確認する。
水噴霧用自動弁装置	動作試験 水圧試験	1回/年	実噴霧試験時、防災受信盤からの信号で、自動弁の開動作試験をする。パイロット弁の動作時間の測定及び動作確認をする。パイロット弁開で主弁の開放及び水噴霧ヘッドからの放水を確認する。各ヘッドの放水パターンを目視点検する。最遠端バルブに圧力計を取り付け放水圧力を測定する。防災受信盤からのバルブ閉信号でパイロット弁閉、主弁閉水抜き弁開で圧力低下の時間を確認する。水噴霧試験は両車線とも各全32区画を5年に1回全面通行止にて実施する。その他の期間は自動弁の二次側バルブを閉鎖（実噴霧は無し）しての試験とする。

別表-8「防災・排水・電話・非常口扉設備項目表」2/4

機器名称	試験項目	点検周期	点 検 方 法
ダクト冷却用自動弁装置	動作試験	1回/年	パイロット弁のアングルバルブ及び主弁を手動にて閉にしておき、防災受信盤からの開信号でパイロット弁開を確認する。アングル弁開の後、再度防災受信盤から開制御をかけ、パイロット弁開で圧力がかかるまでの時間を測る。規定時間内であることを確認後、同様に閉処理で圧力開放時間を測り、最後に水抜き弁を開放してバルブ内の水抜きをして手動バルブを開放点検する。水噴霧試験は南港・港区換気所に各2区画を5年に1回実施する。その他の期間は制水弁を閉鎖（実噴霧は無し）しての試験とする。
消火ポンプ制御盤	動作試験	1回/年	防災受信盤との連動試験を行う。手動起動停止試験を行う。水槽電極棒による水位制御確認を行う。電圧、電流の確認を行う。絶縁抵抗測定を行う。
消火ポンプ	動作試験	1回/年	消火ポンプ制御盤での起動信号受信により、消火ポンプ起動、還流弁開放により送水圧力の調整が適正かどうか判断する。また逃がし弁を開放し、流量計で送水量の測定を行う。ポンプ停止信号で還流弁閉の後、消火ポンプ停止のシーケンスが確実に動作するか否か調査する。
換気所主排水ポンプ (75KW)	運転試験	1回/年	電極の運転水位の短絡により1台自動運転、2台自動運転、3台自動運転の動作確認を行う。水位計の水位低下、速度及び外部排水管の吐出水量から動作確認を行う。また、水位低下でポンプ運転停止を確認する。制御盤にて運転電流、電圧を測定する。なお、主排水ポンプ槽の水位が運転試験レベルにないときは注水して実施する。
	絶縁抵抗試験	1回/年	各ポンプの絶縁抵抗を測定する。
	ポンプ筐体 清掃	1回/年	各ポンプの水中部の清掃を行う。吸い込み口付近の付着ゴミ、泥の除去を行う。塗装のはげているところについては、補修塗装を行う。減耗している電蝕防止板の交換を行う。
	封入オイル の入れ替え	1回/年	封入オイルの入れ替えを行う。水分含有の形跡が認められたら時は、必要な分解整備を行う。
換気所排水補助ポンプ(15KW)	運転試験	1回/年	主ポンプと同様、運転水位を電極で強制設定してポンプの運転開始、送水圧力、吐出水量を確認する。また、運転電流、電圧を制御盤で測定する。
	絶縁抵抗試験	1回/年	各ポンプの絶縁抵抗を測定する。
	ポンプ筐体 清掃	1回/年	各ポンプの水中部の清掃を行う。吸い込み口付近の付着ゴミ、泥の除去を行う。塗装のはげているところについては、補修塗装を行う。減耗している電蝕防止板の交換を行う。また、サクシオンカバーを取り外し羽根車の点検を行い、内部を可能な範囲で塗装する。
	封入オイル の入れ替え	1回/年	封入オイルの入れ替えを行う。水分含有の形跡が認められたら時は、必要な分解整備を行う。
換気所排水補助ポンプ(バイパス用 3.75KW)	運転試験	1回/年	主ポンプと同様、運転水位を電極で強制設定してポンプの送水圧力、送水、停止位置での運転停止を確認する。また、運転電流、電圧を制御盤で測定する。
	絶縁抵抗試験	1回/年	各ポンプの絶縁抵抗を測定する。

別表-8「防災・排水・電話・非常口扉設備項目表」3/4

機器名称	試験項目	点検周期	点 検 方 法
	ポンプ筐体 清掃	1回/年	各ポンプの水中部の清掃を行う。吸い込み口付近の付着ゴミ、泥の除去を行う。塗装のはげているところについては、補修塗装を行う。減耗している電蝕防止板の交換を行う。また、サクシヨンカバーを取り外し羽根車の点検を行い、内部を可能な範囲で塗装する。
	封入オイル の入れ替え	1回/年	封入オイルの入れ替えを行う。水分含有の形跡が認められたら時は、必要な分解整備を行う。
中間排水ポンプ (22KW)	運転試験	1回/年	水位電極で運転水位に強制設定運転開始、送水圧力、換気所排水槽流入水量を各々のポンプで観察する。停止水位での停止を確認する。ポンプ運転電流及び運転中の電圧を制御盤で測定する。
	絶縁抵抗試験	1回/年	各ポンプの絶縁抵抗を測定する。
	ポンプ筐体 清掃	1回/年	各ポンプの水中部の清掃を行う。吸い込み口付近の付着ゴミ、泥の除去を行う。塗装のはげているところについては、補修塗装を行う。減耗している電蝕防止板の交換を行う。また、サクシヨンカバーを取り外し羽根車の点検を行い、内部を可能な範囲で塗装する。
	封入オイル の入れ替え	1回/年	封入オイルの入れ替えを行う。水分含有の形跡が認められたら時は、必要な分解整備を行う。
中間排水ポンプ (5.5KW)	運転試験	1回/年	水位電極で運転水位に強制設定運転開始、送水圧力、換気所排水槽流入水量を各々のポンプで観察する。停止水位での停止を確認する。ポンプ運転電流及び運転中の電圧を制御盤で測定する。
	絶縁抵抗試験	1回/年	各ポンプの絶縁抵抗を測定する。
	ポンプ筐体 清掃	1回/年	各ポンプの水中部の清掃を行う。吸い込み口付近の付着ゴミ、泥の除去を行う。塗装のはげているところについては、補修塗装を行う。減耗している電蝕防止板の交換を行う。また、サクシヨンカバーを取り外し羽根車の点検を行い、内部を可能な範囲で塗装する。
	封入オイル の入れ替え	1回/年	封入オイルの入れ替えを行う。水分含有の形跡が認められたら時は、必要な分解整備を行う。
各排水ポンプ制御盤	シーケンスチェック	1回/年	各ポンプ群ごとに、電極による運転制御が正常に動作しているか否か確認試験する。水位信号を遠制に送出して受信の確認を行う。遠制からの制御試験(遠方、直接、自動手動、運転、停止等の各種動作)を行い、正常に動作するか否か確認する。
	絶縁抵抗試験	1回/年	各制御盤の1次側、2次側の絶縁抵抗の測定を行う。
	各端子の増し締め	1回/年	各端子の増し締めを行う。増し締め後はペイントロックで表示を変更する。
非常電話受付台	表示ランプ 確認	1回/年	着信、発信の機能ランプ点灯確認を行う。
	動作試験	1回/年	発着信の機能確認を行う。
	受付機能試験	1回/年	非常電話機発報による受付機能確認を行う。
非常電話機	外観目視点検	1回/年	非常電話機の損傷がないことを確認する。
	通報確認試験	1回/年	非常電話機からの発報試験を行う。
業務用電話機	外観目視点検	1回/年	業務用電話機の損傷がないことを確認する。
	通話試験	1回/年	通話確認試験を行う。

別表-8「防災・排水・電話・非常口扉設備項目表」4/4

機器名称	試験項目	点検周期	点 検 方 法
非常口扉本体	ドア外観	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	引き棒	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	合じゃくり部	1回/年	取付ネジに緩みが無いこと、増し締め確認する。
	戸当たりゴム	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	表示板	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	板止ローラ	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	ガイドローラ	1回/年	取付ネジに緩みが無いこと、増し締め確認する。
非常口扉枠	枠本体	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	ガラスボード	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
非常口扉上廻り	ハンガーレール	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。レール上にゴミの付着がないこと、有れば除去する。
	ハンガーローラ	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。ベアリングのシール材損傷、油漏れ、錆の発生が無いことを確認する。取り付けボルトに緩みが無いこと、増し締めで確認する。スムーズに回転することを確認する。
非常口扉自閉装置	自閉装置	1回/年	自閉力 $5 \pm 0.5 \text{ KG}$ をワイヤープッシュプルゲージで確認する。
	巻取プーリー	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。異常音が無いことを確認する。取り付けボルトに緩みが無いこと、増し締めで確認する。
	ワイヤーシープ	1回/年	外観に変形、損傷のないことを確認する。 回転状態がスムーズな事を確認する。
	ワイヤーロープ	1回/年	回転ボルトに緩みが無いこと、増し締めで確認する。よれ、キンク、摩耗が無いことを確認する。
	巻取装置	1回/年	引っ張り力が 0.75 KG 程度あることを確認する。ワイヤーロープにキンク、摩耗が無いことを確認する。取り付けボルトに緩みが無いこと、増し締めで確認する。
	リミットスイッチ	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。ドア全閉時に確実に作動することを確認する。ブラケット、リミッター取り付けボルトに緩みが無いこと増し締めで確認する。
非常口扉その他部材	点検カバー	1回/年	外観に変形、損傷のないことを確認する。蝶番がスムーズに開閉することを確認する。
	戸袋パネル	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。
	ガイドレール	1回/年	変形、損傷のないことを確認する。泥等が詰まっていないことを確認し清掃する。
非常口扉動作確認	最大開放力	1回/年	6 KG 以下であることを確認する。
	閉鎖確認	1回/年	ドアがいかなる位置からでも確実に閉鎖すること確認する。
	タイマー	1回/年	タイマーが作動してから $60 \text{ 秒} \pm 10 \text{ 秒}$ で作動すること確認する。
	異常音	1回/年	作動時に異常音発生が無いことを確認する。

別表-9「受変電設備機器一覧表」1/2

場 所	用 途	記 号	盤 名 称	主 要 機 器	数 量	備 考
南港換気所 B1F受電室	22KV配電盤	NH1、NH6	受電盤	VCB×1、DS×1	2面	No1、No2
		NH2、NH5	PCT盤	PCT×1、DS×1	2面	No1、No2
		NH3、NH4	主変圧器盤	2,000KVAモールドTr、DS×1	2面	No1、No2
	6.6KV配電盤	NK1	特高操作盤		1面	
		NK2	保護継電器盤		1面	
		NH15、NH17	変圧器2次盤	VCB×1、LA×1	2面	No1、No2
		NH12	No1母線切換盤		1面	
			/自家発連絡盤	VCB×1		
		NH13	No1GPT盤	GPT×1	1面	
			/南港側本線料金所(1)盤	VCB×1		
		NH14	港区側換気所(1)盤	VCB×1	1面	
			/南港側換気所(1)盤	VCB×1		
		NH16	No2GPT盤	GPT×1	1面	
			/母線連絡盤	VCB×1		
		NH18	港区側換気所(2)盤	VCB×1	1面	
			/南港側換気所(2)盤	VCB×1		
		NH19	No2母線切換盤		1面	
			/南港側本線料金所(2)盤	VCB×1		
		NH11	No1コンデンサ(1)盤	VCS×1、SC100KVar、L=6%	1面	
			/No1コンデンサ(2)盤	VCS×1、SC100KVar、L=6%		
		NH20	No2コンデンサ(1)盤	VCS×1、SC100KVar、L=6%	1面	
			/No2コンデンサ(2)盤	VCS×1、SC100KVar、L=6%		
	6.6KV配電盤	NM4、NM6	接地端子箱		1面	No1、No2
			引込盤	VCB×1、DS×1	2面	
		NM5	母線連絡盤	VCB×1	1面	
		NM3	No1動力変圧器1次盤	VCB×1	1面	
			/照明変圧器1次盤	VCB×1		
		NM7	No2動力変圧器1次盤	VCB×1	1面	
			/所内変圧器1次盤	VCB×1		
		NM2	照明変圧器盤	250KVAモールド	1面	
		NM8、NM13	動力変圧器盤	1000KVAモールド	2面	No1、No2
		NM9、NM12	動力変圧器2次盤	ACB×2	2面	No1、No2
		NM1	所内変圧器盤	300KVAモールドTr	1面	
南港換気所 1F電気室						

別表-9「受変電設備機器一覧表」2/2

場 所	用 途	記 号	盤 名 称	主 要 機 器	数 量	備 考
	460V配電盤 分電盤	NM10、NM11	動力分岐盤		2面	No1、No2
		NL1、NL2	所内動力分電盤(1)(2)		2面	
		NL4	所内電灯変圧器盤	150KVA	1面	
		NL3、NL5	所内電灯分電盤(1)(2)		2面	
	換気動力盤		排風機盤(1)～(4)	125KW	4組	
南港換気所		NT1	中継端子盤		1面	
1F電気室	直流電源	NB1	直流電源盤	充電器20A 蓄電池	1組	
				MSE54セル×50AH		
				付加電圧補償装置20A		
港区換気所	6.6KV配電盤	MM3、MM5	引込盤	VCB×1、DS×1	2面	No1、No2
B2F電気室		MM4	母線連絡盤	VCB×1	1面	
		MM2	No1動力変圧器1次盤	VCB×1	1面	上段
			/所内変圧器1次盤	VCB×1		下段
		MM6	No2動力変圧器1次盤	VCB×1	1面	上段
			/照明変圧器1次盤	VCB×1		下段
		MM1	所内変圧器盤	150KVAモールド	1面	
		MM7	照明変圧器盤	50KVAモールド	1面	
		MM8、MM13	動力変圧器盤	750KVAモールド	2面	No1、No2
		MM10、MM11	動力分岐盤		2面	No1、No2
		MM9、MM12	動力変圧器2次盤	ACB×2	2面	No1、No2
	直流電源	MB1	直流電源盤	充電器20A 蓄電池	1組	
				MSE54セル×50AH		
				付加電圧補償装置20A		
		MT1	中継端子盤		1面	
			接地端子箱		1面	
港区換気所	換気動力盤	MF1～4	排風機(1)～(4)盤	195KW	4組	
1F電気室		ML1、ML2	所内動力分電盤(1)(2)		2面	
		ML4	所内電灯変圧器盤	150KVAモールド TT210/210 105V	1面	
		ML3、ML5	所内電灯分電盤(1)(2)		2面	
旧南港側料金所	6.6KV配電盤	M1	引込盤	DT-VS×1	1面	UPS(1KVA)
電気室		M2	受電盤	VCB×1	1面	
		M3	道路照明盤	50KVAモールド	1面	
		M4	電灯盤	75KVAモールド	1面	
			接地端子箱		1面	

別表-10「受変電設備保護継電器一覧表」1/1

設置場所	盤記号	盤 名 称	地絡過電流継電器	地絡過電圧継電器	過電流継電器	不足電圧継電器	過電圧継電器	地絡方向継電器
南港換気所 B1F受電室	NK2	保護継電器盤	51GR1 51GR2		51R1(1)(2)(3) 51R2(1)(2)(3) 51P1(1)(2)(3) 51P2(1)(2)(3)			
	NH13	No1 G P T 盤 南港本線料金		64B1	51F13(1)(3)	27B1	59B1	67GF13
	NH14	港区換気所(1) 南港換気所(1)			51F11(1)(3) 51F12(1)(3)			67GF11 67GF12
	NH15	No1 変圧器二			51S1(1)(3)	27S1		
	NH16	No2 G P T 盤		64B2		27B2	59B2	
	NH17	No2 変圧器二			51S2(1)(3)	27S2		
	NH18	港区換気所(2) 南港換気所(2)			51F21(1)(3) 51F22(1)(3)			67GF21 67GF22
	NH19	南港本線料金			51F23(1)(3)			67GF23
南港換気所 1F電気室	NM1	所内変圧器盤	51GFN22					
	NM2	照明変圧器盤	51GFN12					
	NM3	No1動力変圧器 照明変圧器一			51FN11(1)(3) 51FN12(1)(3)			
	NM4	No1 引込盤			51RN1(1)(3)	27RN1		
	NM6	No2 引込盤			51RN2(1)(3)	27RN2		
	NM7	No2動力変圧器 所内変圧器一			51FN21(1)(3) 51FN22(1)(3)			
	NM8	No1 動力変圧	51GFN11					
	NM13	No2 動力変圧	51GFN21					
港区換気所 B2F電気室	MM1	所内変圧器盤	51GFM12					
	MM2	No1動力変圧器 所内変圧器一			51FM11(1)(3) 51FM12(1)(3)			
	MM3	No1 引込盤			51RM1(1)(3)	27RM1		
	MM5	No2 引込盤			51RM2(1)(3)	27RM2		
	MM6	No2動力変圧器 照明変圧器一			51FM21(1)(3) 51FM22(1)(3)			
	MM7	照明変圧器盤	51GFM22					
	MM8	No1 動力変圧	51GFM11					
	MM13	No2 動力変圧	51GFM21					
旧南港料金 電気室	MM2	受電盤			51R(1)(3)	27R		
	MM3	道路照明盤	51NT1					
	MM4	電灯盤	51NT2					
合計台数			1 2 台	2 台	5 4 台	9 台	2 台	6 台

別表-11「受変電設備警報表示一覧表」1/3

区 分	項 目		故障区分		警報種別		警 報 場 所				故障表示場所				トリップCB 及び備考
	故 障 種 別	デバイスNo	軽故障	重故障	ブザー	ベル	特高操作盤	特高盤	高圧盤	遠方監視盤	特高操作盤	特高盤	高圧盤	遠方監視盤	
南港換気所 B1F受電室	常用側地絡過電流	51GR1		○	○		○				○			○	52R1
	常用側過電流	51R1		○	○		○				○			○	52R1
	予備側地絡過電流	51GR2		○	○		○				○			○	52R2
	予備側過電流	51R2		○	○		○				○			○	52R2
	No1変圧器1次過電流	51P1		○	○		○				○			○	52R1、52R2
	No2変圧器1次過電流	51P2		○	○		○				○			○	52R1、52R2
	No1変圧器温度上昇	26R1	○		○		○				○			○	
	No2変圧器温度上昇	26R2	○		○		○				○			○	
	デマンド警報1段	DM1	○		○		○				○			○	
	デマンド警報2段	DM2	○		○		○				○			○	
	デマンド停電異常	30DM	○		○		○				○			○	
	扉開	92R	○								○			○	
	受電自動切替渋滞	48RA	○		○		○				○			○	
No1変圧器2次 及びフィーダ 6.6KV	No1変圧器2次過電流	51S1		○	○				○				○	○	52S1
	No1変圧器2次停電	27S1		○	○				○				○	○	52S1
	No1変圧器2次復電	84S1	○		○				○				○	○	
	港区換気所(1)過電流	51F11		○	○				○				○	○	52F11
	港区換気所(1)地絡過電流	67GF11		○	○				○				○	○	52F11
	南港換気所(1)過電流	51F12		○	○				○				○	○	52F12
	南港換気所(1)地絡過電流	67GF12		○	○				○				○	○	52F12
	南港本線料金所(1)過電流	51F13		○	○				○				○	○	52F13
	南港本線料金所(1)地絡過電流	67GF13		○	○				○				○	○	52F13
	No1コンデンサ(1)故障	86C11		○	○				○				○	○	52C11
	No1コンデンサ(2)故障	86C12		○	○				○				○	○	52C12
	No1母線側過電圧	59B1		○	○				○				○	○	52C11、52C12
	No1母線側低電圧	27B1		○	○				○				○	○	52C11～12、52F11～13
	No1母線側地絡過電圧	64B1	○		○				○				○	○	
	扉開	92S1	○										○	○	
No2変圧器2次 及びフィーダ 6.6KV	No2変圧器2次過電流	51S2		○	○				○				○	○	52S2
	No2変圧器2次停電	27S2		○	○				○				○	○	52S2
	No2変圧器2次復電	84S2	○		○				○				○	○	
	港区換気所(2)過電流	51F21		○	○				○				○	○	52F21
	港区換気所(2)地絡過電流	67GF21		○	○				○				○	○	52F21
	南港換気所(2)過電流	51F22		○	○				○				○	○	52F22
	南港換気所(2)地絡過電流	67GF22		○	○				○				○	○	52F22
	南港本線料金所(2)過電流	51F23		○	○				○				○	○	52F23
	南港本線料金所(2)地絡過電流	67GF23		○	○				○				○	○	52F23
	No2コンデンサ(1)故障	86C21		○	○				○				○	○	52C21
	No2コンデンサ(2)故障	86C22		○	○				○				○	○	52C22

別表-11「受変電設備警報表示一覧表」2/3

区 分	項 目		故障区分		警報種別		警 報 場 所				故障表示場所				トリップCB 及び備考
	故 障 種 別	デバイスNo	軽故障	重故障	ブザー	ベル	特高操作盤	特高盤	高圧盤	遠方監視盤	特高操作盤	特高盤	高圧盤	遠方監視盤	
No2変圧器2次 及びフィーダ 6.6KV	No2母線側過電圧	59B2		○	○				○				○	○	52C21、52C21
	No2母線側低電圧	27B2		○	○				○			○		○	52C21～22、52F21～23
	No2母線側地絡過電圧	64B2	○		○				○			○		○	
	扉開	92S2	○									○		○	
南港換気所 1F電気室 No1引込及び フィーダ	No1引込低電圧	27RN1	○		○				○			○		○	
	No1受電過電流	51RN1		○	○				○			○		○	52RN1
	No1動力変圧器1次過電流	51FN11		○	○				○			○		○	52FN11
	照明変圧器1次過電流	51FN12		○	○				○			○		○	52FN12
	No1動力変圧器2次過電流	51SN1		○	○				○			○	○	○	52SN1
	No1動力変圧器温度上昇	26FN11	○		○				○			○		○	
	No1動力変圧器主幹短絡	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	No1動力変圧器主幹地絡	51GFN11他一括			○				○			○	○	○	
	No1母線連絡過電流	51BN1		○	○				○			○	○	○	52BN1
	照明変圧器温度上昇	26FN12	○		○				○			○		○	
	照明変圧器主幹短絡	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	照明変圧器主幹地絡	51GFN12他一括	○						○			○	○	○	
	扉開	92N1	○									○		○	
	直流電源故障	80DN1	○		○				○			○		○	
	トンネル照明回路故障一括		○		○				○			○			
	可変表示板回路故障一括		○		○				○			○			
	避難通路照明故障一括		○		○				○			○			
	誘導灯回路故障一括		○		○				○			○			
	インバータ故障		○		○				○			○			
No2引込 及び フィーダ	No2引込低電圧	27RN2	○		○				○			○		○	
	No2受電過電流	51RN2		○	○				○			○		○	52RN2
	No2動力変圧器1次過電流	51FN21		○	○				○			○		○	52FN21
	所内変圧器1次過電流	51FN22		○	○				○			○		○	52FN22
	No2動力変圧器2次過電流	51SN2		○	○				○			○	○	○	52SN2
	No2動力変圧器温度上昇	26FN21	○		○				○			○		○	
	No2動力変圧器主幹短絡	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	No2動力変圧器主幹地絡	51GFN21他一括	○		○				○			○	○	○	
	No2母線連絡過電流	51BN2		○	○				○			○	○	○	52BN2
	所内変圧器温度上昇	26FN22	○		○				○			○		○	
	所内変圧器主幹短絡	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	所内変圧器主幹地絡	51GFN22他一括	○		○				○			○	○	○	
	扉開	92N2	○									○		○	
分電盤	所内動力短絡一括	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	非常用動力短絡一括	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	所内電灯短絡一括	MCB一括	○		○				○			○	○	○	
	所内電灯変圧器温度上昇	26NL	○		○				○			○	○	○	

別表-11「受變電設備警報表示一覽表」3/3

[illegible]

別表-12「定期点検停電時移動式仮設発電機供給負荷一覧表」1/1

場 所	給電負荷名称	盤名称	ブレーカー名	電圧種別及び容量			発電機容量
南港換気所1F電気室2	UPS電源	所内電灯分電盤	トンネル用CVCF	3Φ3W	460V	30.0KVA	150KVA
			遠制用CVCF	3Φ3W	460V	10.0KVA	
	直流電源装置	照明変圧器基盤	直流電源装置	3Φ3W	460V	12.3KVA	
	2F暖房PAC－2,3	所内動力分電盤(2)	GM－10	3Φ3W	210V	16.0KW	
	自動給水ポンプ	所内動力分電盤(1)	M－1	3Φ3W	210V	5.2KW	
	汚水ポンプ	所内動力分電盤(1)	汚水ポンプ	3Φ3W	210V	3.7KW	
	トラフィックカウンター	所内変圧基盤	トラカン	3Φ3W	210V	1.0KVA	
	発電機補機	所内変圧基盤		3Φ3W	210V	76.4KVA	
	消火ポンプ制御盤	所内変圧基盤		3Φ3W	210V	7.4KVA	
	照明コンセント（2F～B2F）	所内電灯分電盤(1)	L2～6, GL－2～GL－4	1Φ3W	210V-105V	81.9KVA	90KVA
	非常電話交換機	所内変圧基盤	非常電話交換機	1Φ3W	105V	3.0KVA	
	警察用無線機	所内変圧基盤	警察用無線機	1Φ3W	105V		
	港区換気所B2F電気室	道路照明	照明盤	港区・南港行	3Φ3W	460V	4.0KVA
接続道路照明灯							
直流電源(遠制子局)		直流電源盤	直流電源	3Φ3W	460V	12.3KVA	45KVA
止水鉄扉(港区行・南港行)		所内変圧基盤	止水鉄扉(港区行・南港行)	3Φ3W	210V	3.7KVA	
トラフィックカウンター		所内変圧基盤	トラカン	3Φ3W	210V	1.0KVA	
港区換気所1F動力盤室	照明コンセント(1F・B2F)	所内電灯盤	L－1, L－4, GL－1, GL－2	1Φ3W	210V-105V	37.0KVA	
旧料金所電気室	UPS電源	電灯盤	UPS	1Φ3W	210V-105V	1.0KVA	5KVA
	照明(電気室)		電気室・照明コンセント	1Φ3W	210V-105V	2.0KVA	

別表-13「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外機器一覧表」1/4

設 備 名 称	場 所	機 器 名 称	規格・形状	数量	摘 要
1. 遠方監視制御設備	中央制御室	監視制御端末		2台	計算機設備
		カラープリンター		1台	計算機設備
		監視制御装置		1式	計算機設備
		伝送処理装置		1式	テレメータ
		分電盤		1式	計算機設備
		V D F		1式	テレメータ
	港区換気所	子局伝送装置		1台	テレメータ
	南港換気所	子局伝送装置		2台	テレメータ
	料金所電気室	子局伝送装置		1台	テレメータ
2. I T V 設備	港区側屋外	坑外カラーカメラ装置	ズーム・電動雲台カメラ制御箱	2台	
	南港側屋外	同 上	同 上	2台	
	トンネル内 港区行線	坑内カラーカメラ装置	固定レンズ・半固定雲台・カメラ制御箱	16台	
	トンネル内 南港行線	同 上	同 上	15台	
	南港換気所	I T V 制御架	2架	1式	
	中央制御室	I T V 操作卓		1卓	
		モニタテレビ	21型	3台	
3. ラジオ再放送・ 拡声放送設備	トンネル内	スピーカー	15W	2台	
		スピーカー	15W	12台	避難通路
		誘導線	0W線平行2線式	1式	
		分配整合器	耐熱構造	2台	
		終端抵抗器	耐熱構造	4台	
	屋 外	スピーカー	25W	4台	
		マイクボックス		2台	坑口自立BOX
				2台	坑口壁掛BOX

別表-13「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外機器一覧表」2/4

設 備 名 称	場 所	機 器 名 称	規格・形状	数量	摘 要
3. ラジオ再放送・ 拡声放送設備	屋 上	受信空中線	ループ式、八木式	7台	
		受信空中線		1柱	
	南港換気所	AM再放送架		1架	
		PM再放送架		1架	
		拡声放送架		1架	
	中央制御室	放送卓		1面	
		操作表示パネル			
4. 無線通信補助 設備	トンネル内	分配器	耐熱構造	2台	
		漏洩同軸ケーブル	LCX-43D-55-HR	1式	
	港区側坑口	接続端子箱	屋外壁掛型1端子形	2台	警察用
	(地上部)	接続端子箱	屋外自立型2端子形	2台	消防用
		共用器A	屋外自立型	1台	
	南港側坑口	接続端子箱	屋外壁掛型1端子形	2台	警察用
	(地上部)	接続端子箱	屋外自立型2端子形	2台	消防用
		共用器A	屋外自立型	1台	
	南港換気所 B4F	接続端子箱	屋外壁掛型1端子形	2台	警察用
		接続端子箱	屋外壁掛型2端子形	2台	消防用
		共用器B	屋外壁掛型	1台	
		共用器C	屋外壁掛型	1台	
	中央制御室	接続端子箱	屋内壁掛型1端子形	1台	警察用
		接続端子箱	屋内壁掛型2端子形	1台	消防用
	南港側換気 所	共用器D	屋内自立形	1台	
5. 侵入者監視装 置・ 車両検出器	港区側坑口	光電スイッチ	屋外自立型	2式	上下線各1式
		制御装置	屋外壁掛型	2台	上下線各1台
		ループ式車両検知器	屋外自立型	2式	上下線各1式
	南港換気所 2F通信機械 室	制御装置	屋内壁掛型	1台	
		交通量1次処理装置盤	屋外自立型	1台	
		プリンタ	M3362C オムロン製	1台	
6. 無停電電源装置	南港換気所	トンネル用CVCF盤	30KVA	1式	
	1F電気室2	遠制用CVCF盤	10KVA	1式	

別表-13「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外機器一覧表」3/4

設 備 名 称	場 所	機 器 名 称	規格・形状	数量	摘 要
7. 換気制御装置	港換気所1F	補助リレー盤	屋内自立型	1面	
	南港換気所	補助リレー盤	屋内自立型	1面	
	1F電気室2	自動制御盤	屋内自立型	1面	
		連動制御盤	屋内自立型	1面	
		換気操作盤	屋内自立型	1面	
8. 換気計測設備盤	トンネル内	煙霧透過率測定装置		4組	港区行線2組 南港行線2組
		一酸化炭素検出装置		4組	港区行線2組 南港行線2組

別表-13「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外機器一覧表」4
/4

装置名称	品名	型式	数量	備考
計算機設備(遠方監視制御設備)機器内訳				
中央処理装置	V90/35	H-7047-13	2	
主記憶装置	V90/35	H-7162-64	2	
固定DISK装置	FX/DISK	H-7523-31	2	
ネットワーク装置	μ NPC-C	HA-3411-93	4	
ネットワーク装置	LAN CTL	H-7612-11	6	
プリンター装置	PR	VP-1850	2	
		HSE1900+VP-1200	1	
ディスプレイ装置	KCD	CH-3000-A	2	
通信制御装置	μ CLC-P	HC-3822-11	2	
固定磁気DISK装置	FX/DISK	H-7534-31	2	
システム装置	PRESTO	H-7242-11	4	
	増設メモリ	HT-F3026-18	4	
	LANアダプタ	HT-F3026-54	7	
	ディスプレイ	HT-4496-TF	4	
システム装置	PRESTO	H-7241-11	3	
	RS232Cアダプタ	HT-F3027-G78	3	
	増設メモリ	HT-F3027-G12	6	
	基本メモリ	HT-F3026-M641	4	
	タブレット	HC-5150-30	3	
	I/O-ADP	H-7269-21	3	
	I/O-ADP	H-7269-22	3	
シーケンサ	S10/2 α CPU	HPC-1000	4	
	I/Oユニット	HSC-2004	3	
	I/Oユニット	HSC-2008	4	
3050RX	システム装置	HT-3027-G32	1	
	増設メモリ	HT-F3027-G11	2	
	増設メモリ	HT-F3027-G12	1	
汎用インターフェイス	LINK-CP	H-7622-11	1	
ビデオキャプチャ	ビデオキャプチャ	CX-2220	3	
ページプリンタ	ページPR	HT-2313-G51	1	
トランシーバ	LAN TRN-T	H-7612-21	31	
トランシーバ	トランシーバ	HT-4951-13	1	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」1/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
1. 遠方監視制御設備			
テレメータ装置	構造点検		
	(1) 筐体内部の清掃	1回	
	(2) 配線部の清掃	1回	
	(3) リレー点検	1回	
	(4) ファンの点検、清掃	1回	
	(5) プラグイン(基板)点検	1回	
	(6) コネクタ、端子台のネジの緩み点検	1回	
	(7) アース、アレスタ点検	1回	
	電源装置点検		
	(1) 異常発振音の有無点検	1回	
	(2) 出力電圧測定	1回	
	(3) 出力波形測定(リップル測定)	1回	
	信号伝送装置点検		
	(1) 送受信レベル測定	1回	
	(2) 搬送断検出レベル測定	1回	
	(3) 受信波形測定	1回	
	(4) 回線の雑音測定	1回	HDLC方式の場合 該当せず
	動作確認点検		
	(1) 制御回路試験	1回	
	(2) 表示回路試験	1回	
	(3) 計測回路試験(電力変換器等有する場 合変換器2次側より精度試験)	1回	
	(4) 電圧マージン試験	1回	
	(5) 装置故障警報出力試験	1回	
	① 渋滞、回線断表示試験		
	② 故障アドレス表示、リセット試験機能		
	③ 計測異常表示試験		
	予備品、付属品点検		
	(1) 予備プリント板動作点検	1回	
	(2) テストコンソール動作点検	1回	
	総合確認		
	(1) 主機との読合せ照合点検	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」2/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
中央演算処理装置 (主記憶装置、固定ディスク装置を含む)	各部点検		
	(1)異常温度、異常音点検	1回	
	(2)ファン動作点検	1回	
	(3)ランプ点灯点検	1回	
	(4)フィルター汚れ点検	1回	
	各種情報の収集		
	(1)パトロール情報の収集	1回	
	(2)FX/DISK統計情報の収集	1回	
	システム停止立上げ処理	1回	
	各部点検清掃		
	(1)筐体内外清掃	1回	
	中央処理装置部、主記憶装置部、内蔵		
	FX/DISC部、電源装置部		
	(2)ファンの点検清掃	1回	
	(3)プラグイン(PI)の点検清掃	1回	
	(4)各部のゆるみ点検	1回	
	(5)CM/Tヘッドの清掃	1回	
	(6)F/DISCヘッドの清掃	1回	
	電源電圧測定		
	(1)AC、DC電圧測定	1回	
	動作確認試験		
	(1)各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(2)T/Mによる動作確認	1回	
	1)演算処理部、主記憶装置		
	2)FX/DISC装置		
	3)接続I/O装置		
	(3)電圧マージン試験	1回	
	(4)アプリケーションプログラムによる	1回	
	動作確認		
	S-BUS電源		
	(1)各端子にて電圧測定	1回	
	L-BUS電源		
	(1)各端子にて電圧測定	1回	
	PSC電源		
	(1)各端子にて電圧測定	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」3/23

[illegible]

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」4/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
ディスプレイ装置	各部点検		
	(1)ディスプレイ装置点検清掃、ブラウン	1回	
	管表面清掃		
	(2)H/COPY走行路清掃	1回	
	各部点検清掃		
	(1)本体内部清掃	1回	
	各接続部点検		
	(1)プラグインコネクタ	1回	
	(2)プラグイン取り付け状態	1回	
	(3)キーボードコネクタ	1回	
	(4)各部の緩み点検	1回	
	ディスプレイ点検		
	(1)輝度・焦点	1回	
	(2)表示状態	1回	
	(3)画面位置・サイズ	1回	
	ローカル動作試験		
	(1)キーボード	1回	
	(2)表示状態確認	1回	
	リモート動作確認試験		
	(1)T/Mによる動作確認	1回	
	(2)オンラインによる動作確認	1回	
通信制御装置	各接続部点検		
	(1)コネクタゆるみ点検	1回	
	(2)ヒューズのゆるみ点検	1回	
	(3)ネジ止め部のゆるみ点検	1回	
	(4)ケーブル固定点検	1回	
	スイッチ・LED確認試験		
	(1)電源スイッチ	1回	
	(2)LED	1回	
	電源電圧測定		
	(1)AC電圧測定	1回	
	リモート動作確認	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」5/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
固定磁気ディスク装置	各部点検		
	(1) 異常温度、異常音点検	1回	
	(2) ファン動作点検	1回	
	(3) ランプ点灯点検	1回	
	(4) フィルター汚れ点検	1回	
	各部点検清掃		
	(1) 筐体内外清掃	1回	
	(2) ファンの点検清掃	1回	
	(3) プラグイン (PI) の点検清掃	1回	
	(4) 各部のゆるみ点検	1回	
	(5) 異常音確認	1回	
	(6) 稼働統計情報の確認	1回	
	電源電圧測定		
	(1) AC、DC電圧測定	1回	
	動作確認試験		
	(1) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(2) T/Mによる動作確認	1回	
	(3) 電圧マージン試験	1回	
	(4) アプリケーションプログラムによる	1回	
	動作確認		
システム装置 (H-7242-11)	各部点検		
	(1) 異常温度、異常音点検	1回	
	(2) ファン動作点検	1回	
	(3) ランプ点灯点検	1回	
	各種情報の収集		
	(1) パトロール情報の収集	1回	
	各部点検清掃		
	(1) 装置内外の清掃	1回	
	(2) マウス可動部の分解清掃	1回	
	(3) CM/Tヘッド清掃	1回	
	(4) ファンの点検清掃	1回	
	各接続部の点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検	1回	
	(2) プラグイン	1回	
	各種入出力デバイス点検	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」6/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
システム装置 (H-7242-11)	電源電圧の測定		
	(1) AC、DC電圧	1回	
	動作確認試験		
	(1) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(2) プロジェクタ表示動作試験	1回	
	(3) ローカルによる動作確認	1回	
	1) 基本動作確認		
	基本メモリ		
	カセット磁気テープ (CM/T)		
	ハードディスク (HDD)		
	2) 拡張機器動作確認		
	増設メモリ (HT-F3026-18)		
	LANアダプタ (HT-F3026-54)		
システム装置 (H-7241-11)	各部点検		
	(1) 異常温度、異常音点検	1回	
	(2) ファン動作点検	1回	
	(3) ランプ点灯点検	1回	
	各種情報の収集		
	(1) パトロール情報の収集	1回	
	各部点検清掃		
	(1) 装置内外の清掃	1回	
	(2) マウス可動部の分解清掃	1回	
	(3) CM/Tヘッド清掃	1回	
	(4) ファンの点検清掃	1回	
	各接続部の点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検	1回	
	(2) プラグイン	1回	
	各種入出力デバイス点検	1回	
	電源電圧の測定		
	(1) AC、DC電圧	1回	
	動作確認試験		
	(1) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(2) モニタ表示動作確認	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」7/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
システム装置 (H-7241-11)	(3) ローカルによる動作確認	1回	
	1) 基本動作確認		
	基本メモリ (HT-F3026-M64)		
	カセット磁気テープ (CM/T)		
	ハードディスク (HDD)		
	CRTモニター (HT-4481-G46)		
	2) 拡張機器動作確認		
	増設メモリ (HT-F3027-G12)		
	RS232Cアダプター		
	I/Oアダプター (H-7629-21)		
	I/Oアダプター (H-7629-22)		
	タブレット (HC-5150-30)		
	LANアダプタ (HT-F3026-54)		
	(4) オンラインによる動作確認	1回	
シーケンサ	各部点検清掃		
	(1) 筐体内外点検清掃	1回	
	各接続部の点検		
	(1) コネクタ部ゆるみ点検	1回	
	(2) ネジ止め部	1回	
	各スイッチ、ランプ機能点検		
	(1) スイッチ動作点検	1回	
	(2) ランプ点灯点検	1回	
	電源電圧測定		
	(1) AC、DC電圧測定	1回	
	リモート動作確認		
	(1) プログラムの照合	1回	
	(2) オンラインによる動作試験	1回	
作画処理装置 (3050RX)	各部点検		
	(1) 異常温度、異常音点検	1回	
	(2) ファン動作点検	1回	
	(3) ランプ点灯点検	1回	
	各種情報の収集		
	(1) パトロール情報の収集	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」8/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
作画処理装置 (3050RX)	各部点検清掃		
	(1) 装置内外の清掃	1回	
	(2) マウス可動部の分解清掃	1回	
	(3) CM/Tヘッド清掃	1回	
	(4) ファンの点検清掃	1回	
	各接続部の点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検	1回	
	(2) プラグイン	1回	
	各種入力デバイス点検		
	(1) プリンタ	1回	
	電源電圧の測定		
	(1) AC、DC電圧	1回	
	動作確認試験		
	(1) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(2) モニタ表示動作確認	1回	
	(3) ローカルによる動作確認	1回	
	1) 基本動作確認		
	基本メモリ (HT-F3026-M64)		
	カセット磁気テープ (CM/T)		
	ハードディスク (HDD)		
	CRTモニター (HT-4481-G46)		
	2) 拡張機器動作確認		
	プリンタ装置 (ページプリタ)		
	LANアダプタ (HT-F3026-54)		
汎用インターフェイス (通信制御装置H-7622-11)	各接続部点検		
	(1) コネクタゆるみ点検	1回	
	(2) ヒューズのゆるみ点検	1回	
	(3) ネジ止め部のゆるみ点検	1回	
	(4) ケーブル固定点検	1回	
	スイッチ・LED確認試験		
	(1) 電源スイッチ	1回	
	(2) LED	1回	
	電源電圧測定		
	(1) AC電圧測定	1回	
	リモート動作確認	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」9/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
カラーハードコピー装置	各部点検清掃		
	(1) 装置内外	1回	
	(2) 排気口	1回	
	(3) 給紙／排紙トレイ	1回	
	(4) 感光体ユニット	1回	
	(5) 廃トナーボトル	1回	
	(6) トナーカートリッジ	1回	
	(7) レジストローラー	1回	
	(8) 定着ユニット	1回	
	各接続部の点検		
	(1) コントローラボード	1回	
	(2) インターフェースコネクタ	1回	
	電源電圧の測定		
	(1) AC電圧	1回	
	動作確認試験		
	(1) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
ビデオキャプチャ (カラーハードコピー制御装置)	各接続部の点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検	1回	
	(2) ヒューズのゆるみ点検	1回	
	(3) ネジ止め部のゆるみ点検	1回	
	(4) ケーブル固定点検	1回	
	スイッチ・LED確認試験		
	(1) 電源スイッチ	1回	
	(2) LED	1回	
	電源電圧の測定		
	(1) AC電圧	1回	
ページプリンタ装置	リモート動作確認	1回	
	各部点検		
	(1) 用紙走行路	1回	
	(2) 操作パネル	1回	
	各部点検清掃		
	(1) 帯電ローラ	1回	
	(2) 用紙給紙、走行路	1回	
	(3) ドラムカバーシャッター	1回	
	(4) プラグイン(PI)、ファン	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」10/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
ページプリンタ装置	各機構部の点検		
	(1) 帯電ローラ	1回	
	(2) ドラブカバーシャッタ	1回	
	(3) レジストローラ	1回	
	(4) 給紙ローラ	1回	
	(5) 用紙走行路	1回	
	各接続部の点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検	1回	
	注油		
	(1) 各ギア	1回	
	(2) 各軸受け	1回	
	動作確認試験		
	(1) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(2) ローカル印字テスト	1回	
	(3) アプリケーションプログラムによる	1回	
	動作確認		
トランシーバ(LAN装置)	各接続部点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検	1回	
	(2) ネジ止め部のゆるみ点検	1回	
	(3) ケーブル固定点検	1回	
	リモート動作確認	1回	
グラフィックパネル装置	各部点検清掃		
	(1) 筐体内外点検清掃		
	各接続部の点検		
	(1) コネクタのゆるみ点検		
	(2) ネジ止め部のゆるみ点検		
	各スイッチ、ランプ機能点検		
	(1) スイッチ動作点検		
	(2) ランプ点灯点検		
	電源電圧測定		
	(1) AC、DC電圧測定		
	リモート動作確認		
	(1) オンラインによる動作試験		

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」11/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
分 電 盤	各部品の点検		
	(1)トランスの異常振動、異常音点検	1回	
	(2)FFBの固定点検	1回	
	(3)関連取り付け部品の異常点検	1回	
	各接続部の点検		
	(1)コネクタ部ゆるみ点検	1回	
	(2)ネジ止め部	1回	
	(3)配線の焼損、亀裂箇所点検	1回	
	(4)接続端子の腐食点検	1回	
	各メータ、ランプ機能点検		
	(1)メータ点検	1回	
	(2)ランプ点灯点検	1回	
	動作確認		
	(1)投入シーケンスの確認	1回	
	(2)開放シーケンスの確認	1回	
大型プロジェクタ (高精細ディスプレイ CMX-582-22)	清掃		
	(1)筐体清掃		
	(2)レンズ清掃		
	(3)ミラー清掃		
	(4)スクリーン清掃		
	確認		
	(1)ファン動作確認		
	(2)コネクタゆるみ確認		
	(3)スイッチの動作確認		
	(4)表示ランプ確認		
	(5)内部信号確認		
	(6)スクリーン輝度確認		
	(7)セット稼働タイマの確認		
	(8)CRTレンズASS稼働タイマの確認		
	確認調整		
	(1)色・傾き・位置		
	(2)色ずれ		
	(3)スタティックフォーカス		
	(4)色バランス		

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」12/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
2. ITV設備			
I T V 制 御 架	映像切換部		
	(1) 信号レベルの確認	1回	
	(2) 電源電圧の確認	1回	
	(3) 切換モード表による動作状態の確認	1回	
	線路等価部		
	(1) 信号レベルの確認	1回	
	(2) 信号周波数特性の確認	1回	
	(3) 電源電圧の確認	1回	
	ビデオトランス部		
	(1) 信号レベルの確認	1回	
	同期変換部		
	(1) 信号レベルの確認	1回	
	(2) 電源電圧の確認	1回	
	(3) 動作状態の確認	1回	
	文字発生部		
	(1) 信号レベルの確認	1回	
	(2) 電源電圧の確認	1回	
	(3) 動作状態の確認	1回	
	防災区画表示装置		
	(1) 信号レベルの確認	1回	
	(2) 電源電圧の確認	1回	
	(3) 動作状態の確認	1回	
	制御部		
	(1) 電源電圧の確認	1回	
	(2) 動作状態の確認	1回	
	割込み I / F 部		
	(1) 電源電圧の確認	1回	
	(2) カメラ割付表による動作状態の確認	1回	
中央制御室 操作パネル	切り換えモードによる動作状態の確認	1回	
同上表示パネル	動作状態の確認	1回	
時刻文字発生器	信号レベルの確認	1回	
	電源電圧の確認	1回	
	動作状態の確認	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」13/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
カラーモニター	輝度調整	1回	
	ピュリティ調整	1回	
	色相調整・色濃淡調整	1回	
	電源電圧調整＋B	1回	
	垂直直線性振幅調整	1回	
	水平振幅調整	1回	
	外部接続回路チェック	1回	
	清掃	1回	
ハードディスクレコーダー	各部操作スイッチの確認	1回	
	機械系動作の確認	1回	
	記録計、再生系（HDD）の確認	1回	
	ケーブル、接栓締め付け等の確認	1回	
	内部点検、清掃	1回	
	(1項目削除)		
固定カラーカメラ	固体撮像素子	1回	カメラ35台
	バックフォーカス調整	1回	
	感度切り換え	1回	
	電源電圧調整＋B	1回	
	ブラック、ホワイトバランス調整	1回	
	オートホワイトバランス調整	1回	
	映像出力信号レベル測定(1Vpp)	1回	
	水平、垂直同期レベル測定(-0.3Vpp)	1回	
	外部接続回路チェック	1回	
	清掃	1回	
雲 台	P A N (R A I G H T・L E F T)	1回	
	T I L T (U P・D O W N)	1回	
	コネクター、ケーブルの接続状態	1回	
レンズ	Z O O M (T E L E・W I D E)	1回	
	F O C U S (N E A R・F A R)	1回	
	I R I S (O P E N・C L O S E)	1回	
カメラケース	ヒーターガラス動作	1回	
	ワイパー動作、ケースの状態	1回	
制御受信部制御板	信号レベル、電源電圧の確認	1回	
	動作状態の確認	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」14/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
3. ラジオ再放送設備・拡声放送設備			
操 作 卓	接続部		
	(1) コネクタの緩みの有無	1回	
	(2) ボリューム等の機能確認	1回	
	制御機能動作		
	(1) 割り込み放送等の操作卓からの制御	1回	拡声に注意
	試験		
	制御指示動作		
	(1) 制御に対しての制御状態指示の確認	1回	対向試験
	異常指示動作		
	(1) 放送装置にて疑似的に異常を発生し	1回	対向試験
	指示を確認		
	音声出力		
	(1) マイク出力が正常であるか	1回	対向試験
	音声モニタ		
	(1) 各局の放送内容を確認出来るか	1回	
	清掃		
	(1) 機器内、外部の清掃	1回	
音声メモリ部	制御機能動作		
	(1) 音声を再生出来るか	1回	
	清掃		
	(1) 外部の清掃	1回	
テープデッキ メモリモニタ部	制御機能動作		
	(1) 録音制御出来るか	1回	
	清掃		
	(1) 外部、ヘッドの清掃	1回	
受 信 部	入力電界		
	(1) アンテナの出力が適正か	1回	
	受信部出力		
	(1) 入力変動に対して出力レベルが適正	1回	
	か		
	I F 周波数		
	(1) 周波数が外れていないか	1回	
	接続部		
	(1) I F の接続に緩みがないか	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」15/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
受 信 部	清掃		
	(1)外部の清掃	1回	
送 信 部	I F 入力		
	(1)送信部入力レベルが適正か	1回	
	送信出力		電波法に準ず
	(1)送信出力が適正か	1回	
	送信周波数		電波法に準ず
	(1)周波数が外れていないか	1回	
	スプリアス		電波法に準ず
	(1)規定以上にスプリアスが発射されて	1回	
	いないか		
	歪み率		
	(1)規定内であるか	1回	
	メーター指示		
	(1)指示が規定内であるか	1回	
	接続部		
	(1)コネクタの緩み、ボリューム等の機能	1回	
	確認		
	清掃		
	(1)外部の清掃	1回	
操作制御部	接続部		
	(1)コネクタの緩み、ボリューム等の機能	1回	
	確認		
	制御機能動作		拡声に注意
	(1)割り込み放送等の操作卓からの制御	1回	
	試験		
	制御指示動作		
	(1)制御に対しての制御状態指示の確認	1回	
	異常指示動作		
	(1)放送装置にて疑似的に異常を発生し	1回	
	指示を確認		
	音声モニタ		
	(1)各局の放送内容を確認出来るか	1回	
	清掃		
	(1)機器内、外部の清掃	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」16/23

[illegible]

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」17/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考	
4. 無線通信補助設備				
分配器	(1) トンネル内の電界強度測定	1回	トンネル内2台	
	(2) 損傷、腐食等がないことを確認	1回		
漏洩同軸ケーブル	(1) トンネル内の電界強度測定	1回	トンネル内1式	
	(2) 損傷、腐食等がないことを確認	1回		
接続端子箱(警察用)	(1) 損傷、腐食等がないことを確認	1回	港区側坑口2台	
	(2) ネジ、コネクタの緩みがないことを確認	1回	南港側坑口2台	
			南港B4F2台	
	(3) 端子間減衰量が規格を満たすこと	1回	中央制御室1台	
接続端子箱(消防用)	(1) 損傷、腐食等がないことを確認	1回	港区側地上2台	
	(2) ネジ、コネクタの緩みがないことを確認	1回	南港側地上2台	
			南港B4F2台	
	(3) 端子間減衰量が規格を満たすこと	1回	中央制御室1台	
共用器A	(1) 損傷、腐食等がないことを確認	1回	港区側地上1台	
	(2) ネジ、コネクタの緩みがないことを確認	1回	南港側地上1台	
	(3) 各通過周波数接続端子～各LCX接続端子間の挿入損失が規格を満たすこと	1回		
共用器B	(1) 損傷、腐食等がないことを確認	1回	南港B4F1台	
	(2) ネジ、コネクタの緩みがないことを確認	1回		
	(3) 各通過周波数接続端子～各LCX接続端子間の挿入損失が規格を満たすこと	1回		
共用器C	(1) 損傷、腐食等がないことを確認	1回	南港B4F1台	
	(2) ネジ、コネクタの緩みがないことを確認	1回		
	(3) 各通過周波数接続端子～各LCX接続端子間の挿入損失が規格を満たすこと	1回		
共用器D	(1) 損傷、腐食等がないことを確認	1回	中央制御室1台	
	(2) ネジ、コネクタの緩みがないことを確認	1回		
	(3) 各通過周波数接続端子～各LCX接続端子間の挿入損失が規格を満たすこと	1回		

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」18/23

[illegible]

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」19/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
6. 交通量1次処理装置			
交通量1次処理装置盤	全体構造点検		
	(1) 筐体内部の清掃	1回	
	(2) 配線部の清掃	1回	
	(3) リレー点検	1回	
	(4) ファンの点検、清掃	1回	
	(5) プラグイン(基板)点検	1回	
	(6) コネクタ、端子台のネジの緩み点検	1回	
	(7) アース、アレスタ点検	1回	
	警報表示部		
	(1) 警報ブザー表示等の動作確認	1回	
	(2) 表示灯の機能確認	1回	
	受信復調部		
	(1) 検知、故障信号入力確認	1回	
	(2) 連絡用電話機能確認	1回	
	制御部		
	(1) 電源ユニット直流電圧の確認	1回	
	(2) 検知、故障信号入力確認	1回	
	情報処理部		
	(1) カラーLCDの表示、機能確認	1回	
	(2) シリコンディスク動作確認	1回	
	(3) 電源ユニット直流電圧の確認	1回	
	遠制出力部		
	(1) 出力信号チェック(3カ所)	1回	
	(2) 電源ユニット直流電圧の確認	1回	
	集線装置		
	(1) 入出力信号チェック	1回	
	電源端子部		
	(1) 電源電圧の確認	1回	
	電源入力部		
	(1) 入出力電源電圧の確認	1回	
プリンタ	(1) 各部点検清掃		
	(2) 各スイッチ、ランプの機能確認	1回	
	(3) 印字テスト	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」20/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
7. 換気制御装置盤			
補助リレー盤	各部点検清掃		
	(1) 筐体内部の清掃	1 回	
	(2) フィルターの清掃	1 回	
	各部接続点検		
	(1) コネクタ部の緩み点検	1 回	
	(2) ヒューズのブ緩み点検	1 回	
	(3) ラッピング端子部の目視点検	1 回	
	(4) はんだ付け部の目視点検	1 回	
	(5) 他ネジ止め部の 緩み点検	1 回	
	(6) 機器取り付け状態の確認	1回	
	各スイッチ、ランプ機能点検		
	(1) スwitchの動作確認	1 回	
	(2) ランプの点灯状態確認	1回	
換気操作盤 連動制御盤	各部点検清掃		
	(1) 本体内外の点検清掃	1回	
	(2) フィルターの清掃	1回	
	(3) ユニットの点検清掃	1回	
	各接続部点検		
	(1) ユニットの緩み点検	1回	
	(2) コネクタ部の緩み点検	1回	
	(3) 他ネジ止め部の緩み点検	1回	
	各ランプ機能点検		
	(1) 電源、PI/O用モジュールのLED表示確認	1回	
	電源電圧測定		
	(1) 入出力電圧値測定	1回	
	(2) リップル値測定	対象外	
	動作確認		
	(1) PI/O動作確認	1回	
	(2) システムプログラムによる動作確認	1回	
自動制御盤	各部点検清掃		
	(1) 本体内外の点検清掃	1回	
	(2) フィルターの清掃	1回	
	(3) ユニットの点検清掃	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」21/23

機 器 名 称	点 検 項 目	実施回数	備 考
自動制御盤	各接続部点検		
	(1)ユニットの緩み点検	1回	
	(2)コネクタ部の緩み点検	1回	
	(3)他ネジ止め部の緩み点検	1回	
	各スイッチ、ランプ機能点検		
	(1)スイッチの動作確認	1回	
	(2)ランプの点灯状態確認	1回	
	電源電圧測定		
	(1)入出力電圧値測定	1回	
	(2)リップル値測定	対象外	
	動作確認		
	(1)プログラム照合確認	1回	
	(2)システムプログラムによる動作確認	1回	

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」22/23

機器名称	点検整備項目	点検整備内容	周期
8. 換気計測設備			
煙霧透過率計 (V I 計)	全般	清掃状況	適宜
		塗装状況	適宜
	機器の据付状態	フード内清掃	適宜
		ボルトの緩み等の有無	適宜
	光学レンズ面清掃	自動校正ステップが40～50なった場合	適宜
	部品交換	投光部シンクロモータ	適宜
		投光部ランプハウス修理	適宜
		受光部光電管	適宜
		制御用メモリバッテリー (4 個)	適宜
		防塵フィルター (8枚)	適宜
一酸化炭素濃度計 (C O 計)	全般	清掃状況	適宜
		塗装状況	適宜
	機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	適宜
	部品交換	Oリング (G-55)	適宜
		Oリング (G-50)	適宜
		ホルダーキャップ	適宜
		フィルターエレメント (AF01)	適宜
		ダイヤフラム弁	適宜
		CATパイプ	適宜
		ミストキャッチ (MC-040C)	適宜
一酸化炭素濃度計 (C O 計)	部品交換	ストレーナプラグ	適宜
		フィルターエレメント (DFU9900-05)	適宜
		シンクロナスモータ	適宜
		ミニYパッキン	適宜
		トアロンチューブ	適宜
		チップフィルター	適宜
		ゴム継ぎ手	適宜
		フィルターエレメント (AB-2)	適宜
		洗浄用具	適宜
		圧力スイッチ	適宜

別表-14「遠方監視制御・ITV・ラジオ再放送設備外点検項目表」23/23

機器名称	点検整備項目	点検整備内容	周期
一酸化炭素濃度計 (CO計)	サンプルガス流量	流量の点検	適宜
	分析計のスパン	スパンの確認	適宜
風向風速計 (WS計)	全般	清掃状況	適宜
		塗装状況	適宜
	機器の据付状態	グローブ清掃	適宜
		ボルトの緩み等の有無	適宜
	部品交換	グローブ	適宜
交通量計測装置 (TC)	全般	清掃状況	適宜
		塗装状況	適宜
	機器の据付状態	ボルトの緩み等の有無	適宜
			適宜

別表-15「照明設備一覽表」1/2

照明設備名称	行線名	灯具形	ランプ	安定器	メーカー (灯具)	台数	回路別台数内訳	点灯時間帯
トンネル内 道路照明設備	港 区 行 線	直付型 トンネル灯	LED灯具	460V	因幡	105台	8L回路53台、9L回路52台	昼間・夜間 深夜
		※直付型 トンネル灯	NHT110L	460V一般型	松下	62台	1L, R回路18台、2L, R回路16台 3L, R回路15台、4L, R回路13台	昼間
		※直付型 トンネル灯	NHT180L	460V一般型	松下	55台	1L, R回路12台、2L, R回路14台 3L, R回路12台、4L, R回路17台	昼間
		※直付型 トンネル灯	NHT220L	460V一般型	松下	23台	1L, R回路9台、2L, R回路5台 3L, R回路9台	昼間
		直付型 トンネル灯	LED灯具	460V	因幡	4台	9L回路4台	24H常灯
	南 港 行 線	直付型 トンネル灯	LED灯具	460V	因幡	106台	8L回路53台、9L回路53台	昼間・夜間 深夜
		※直付型 トンネル灯	NHT110L	460V一般型	松下	62台	1L, R回路18台、2L, R回路16台 3L, R回路15台、4L, R回路13台	昼間
		※直付型 トンネル灯	NHT180L	460V一般型	松下	54台	1L, R回路12台、2L, R回路14台 3L, R回路12台、4L, R回路16台	昼間
		※直付型 トンネル灯	NHT220L	460V一般型	松下	20台	1L, R回路8台、2L, R回路4台 3L, R回路8台	昼間
		直付型 トンネル灯	LED灯具	460V	因幡	4台	8L回路4台	24H常灯
※は、令和6年度LED化予定								

別表-15「照明設備一覧表」2/2

照明設備名称	行線名	灯具形	ランプ	安定器	メーカー (灯具)	台数	回路別台数内訳	点灯時間帯
トンネル内道路部 避難誘導設備	南 港 行 線	非常口表示灯	LED灯具	460V	星和	34台	17.0W 電池内蔵	
		非常駐電話灯	LED灯具	460V	星和	1台	17.0W 電池内蔵	
	港 区 行 線	非常口表示灯	LED灯具	460V	星和	34台	17.0W 電池内蔵	
		非常駐電話灯	LED灯具	460V	星和	1台	17.0W 電池内蔵	
トンネル内避難通 路 照明設備	南 港 行 線	非常用器具	LED灯具	460V	星和	2台	27.7W 電池内蔵	
		アルミ型トンネル非常用器具	LED灯具	460V	星和	75台	28.5W 電池内蔵	
	港 区 行 線	非常用器具	LED灯具	460V	星和	2台	27.7W 電池内蔵	
		アルミ型トンネル非常用器具	LED灯具	460V	星和	75台	28.5W 電池内蔵	

別表-15「照明設備一覧表」3/3

照明設備名称	行線名	灯具形		ランプ	安定器	メーカー (灯具)	台数	回路別台数内訳	点灯時間帯	
トンネル 坑口灯	南港 行線	(港区側) KSC-4	4m	NH220FL	460V 一般高力率型	小糸	1基		夜間	
	港区 行線	(咲洲側) KSC-4	8m	NH220FL	460V 一般高力率型	小糸	1基		夜間	
トンネル 照明設備 接続 道路	南港 行線	(港区側) KSC-4	10mY	NH180FL	460V 低始動電流型	G S	4基	トンネル本線用回路4台	夜間	
				HF200X	460V 定電力型	G S	20台	側道用回路4台	夜間	
		(咲洲側) KSC-4	4m	NH110FL	200V 一般高力率型	G S	5基	L4回路5台	24H常灯	
		(咲洲側) KSC-4	4m	NH110FL	200V 一般高力調光	G S	5基	L5回路5台	夜間 (調光)	
		(咲洲側) KSC-4	8m	NH180FL	200V 一般高力調光	G S	2基	L3回路2台	夜間 (調光)	
		(咲洲側) KSC-7	12m	HF700X	200V 定電力型	G S	5基	L3回路5台	夜間	
		(咲洲側) デザイン灯	12m	NH360F	200V 定電力型	GS YUASA 2基 因幡電機 3基	5基	L3回路5台	夜間	
		(咲洲側) デザイン灯	12m	NH360F	200V 定電力調光型	因幡電機	2基	L3回路2台	夜間 (調光)	
		(車道側) デザイン灯	12.3 m	NH360F	200V 一般高力率型	GS YUASA	10基	N53回路10台	夜間	
		(歩道側) デザイン灯	5.3m	NH70F	200V 一般高力率型	GS YUASA		N53回路10台	夜間	
		(車道灯) デザイン灯	12.3 m	NH360F	200V 一般高力率型	GS YUASA	3基	N53回路3台	夜間	
		(南港側) デザイン灯	12.3 m	NH180F	200V 一般高力率型	GS YUASA	3基	N53回路3台	夜間	
		港区 行線	(港区側) KSC-4	10mY	NH180FL	460V 低始動電流型	G S	4基	トンネル本線用回路4台	夜間
					HF200X	460V 定電力型	G S	34台	側道用回路4台	夜間
	(南港側) KSC-4		8m	NH180FL	200V 一般高力調光	G S	8基	L2回路8台	夜間 (調光)	
	(南港側) KSC-7		12m	HF700X	200V 定電力型	G S	4基	L1回路4台	夜間	
	(南港側) デザイン灯		12m	HF700X	200V 定電力型	G S	4基	L1回路4台	夜間	
	(南港側) デザイン灯		12m	HF700X	200V 定電力調光型	G S	4基	L1回路4台	夜間 (調光)	
	南港換気所建屋周 囲		構内	デザイン灯		HF-400X		5基		

別表-16「昇降機保守点検項目表」

点 検 項 目		点検周期	点 検 項 目		点検周期
機 械 室	(1) 機械室環境	1回／2ヵ月	降 路 ・ ピ ット	(1) ガイドレール	1回／2ヵ月
	(2) 制御盤	1回／2ヵ月		(2) 巻上ロープ 調速機ロープ	1回／2ヵ月
	(3) 電動機、巻上機	1回／2ヶ月		(3) リミットスイッチ	1回／年
	(4) 調速機	1回／2ヶ月		(4) 釣り合いおもり	1回／2ヶ月
	(5) ブレーキ	1回／2ヶ月		(5) 昇降路、ピット環境	1回／2ヶ月
				(6) 緩衝器	1回／年
か ご 関 係	(1) かご運転状態	1回／2ヶ月	付 加 装 置		
	(2) かご上環境	1回／2ヶ月			
	(3) 安全スイッチ	1回／2ヶ月			
	(4) 非常止め機構	1回／年		(1) 地震時管制運転装置	1回／2ヶ月
	(5) かご戸スイッチ	1回／2ヶ月	そ の 他	(2) 停電時自動着床装置	1回／2ヶ月
	(6) 戸開閉機構	1回／2ヶ月		(3) 火災時管制運転装置	1回／2ヶ月
	(7) かご戸	1回／2ヶ月			
	(8) 戸閉め安全装置	1回／2ヶ月			
	(9) かご室意匠	1回／2ヶ月			
	(10) 照明(ランプ含) ファン	1回／2ヶ月		(1) 各種ステッカー	1回／2ヶ月
	(11) 停電灯(ランプ含)	1回／年			
	(12) 連絡装置	1回／2ヶ月			
	(13) 操作盤 かご内位置表示灯	1回／2ヶ月			
	(14) 床レベル	1回／2ヶ月			
乗 り 場	(1) 乗り場戸	1回／2ヶ月			
	(2) インターロックスイッチ	1回／2ヶ月			
	(3) 乗り場ボタン	1回／2ヶ月			
	(4) 乗り場位置表示灯	1回／2ヶ月			
	(5) 戸の開閉	1回／2ヶ月			

別表-17「道路情報板点検項目表」1/3

対 象 設 備	点 検 項 目	点 検 内 容
道路情報板用 主 制 御 機	電源電圧測定	入力電源・制御電源
	絶縁抵抗測定	電源配線等の絶縁抵抗測定を行う。
	送信レベル測定	道路情報板への送信レベル測定を行う。
	受信レベル測定	道路情報板からの受信レベル測定を行う。
	遠隔操作試験	道路情報板用主制御機の操作にて各表示項目を 指令し、道路情報板の表示を確認する。
	警 報 試 験	停電、故障、機側操作及び伝送エラーの模擬警報 により試験を行う。
	キーボード等	キーボード等の操作を液晶ディスプレイで表示、
	スイッチ機能点検	確認を行う。
	プリンター	プリンターの印字出力の確認を行う
	スイッチ機能点検	
	外 観 ・ 内 観	端子の緩みの点検を行う。
	点 検 清 掃	各接続コネクタの勘合状態の点検を行う。
		装置内外の汚損、塗料の脱落、発錆の有無の点検 及び清掃を行う。

別表-17「道路情報板点検項目表」2/3

対 象 設 備	点 検 項 目	点 検 内 容
道 路 情 報 板	電源電圧測定	電 源 部 入力電源
		副制御部 入力電源・制御電源・IF電源
		・バッテリー電源
		表 示 部 表示制御電源・表示電源
	送信レベル測定	主制御機への送信レベル測定を行う。
	受信レベル測定	主制御機からの受信レベル測定を行う。
	停電保持確認	表示中に電源が停電しても表示項目が保持され
		ていること。
	ランプテスト	道路情報板機側操作盤ランプテストスイッチに
		て表示部(LED)の点灯確認を行う。
	熱交換器用	手動スイッチにてファンの作動を確認する。
	ファン作動確認	
	外 観 ・ 内 観	端子の緩みの点検を行う。
	点 検 清 掃	各接続コネクタの勘合状態の点検を行う。
		装置内外の汚損、塗料の脱落、発錆の有無の点検
		及び清掃を行う。

別表-17「道路情報板点検項目表」3/3

対 象 設 備	点 検 項 目	点 検 内 容
道路情報板機側 操 作 盤	電源電圧測定	入力電源・制御電源
	絶縁抵抗測定	電源配線等の絶縁抵抗測定を行う。
	表 示 試 験	手元操作にて各表示項目を指令し、道路情報板
		の表示を確認する。
	調 光 試 験	調光設定により行う。(自動・昼間・夜間)
	外 観 ・ 内 観	端子の緩みの点検を行う。
	点 検 清 掃	各接続コネクタの勘合状態の点検を行う。
		装置内外の汚損、塗料の脱落、発錆の有無の点検
		及び清掃を行う。

別表-18「港区換気所建築機械設備一覧表」1/1

	記 号	機 器 名 称	数量	仕 様
港 区 換 気 所				
空調設備	AC-1	空冷ヒートポンプパッケージ型 エアコン室外機	1	冷房能力 40000Kcal/h, 暖房能力45000Kcal/h COMP 5.5+6.5KW, FAN (0.22+0.14)×2KW 塩害仕様
	AC-1U	空冷ヒートポンプパッケージ型 エアコン室内機	3	冷房能力 12500Kcal/h 暖房能力 14000Kcal/h, FAN 40W×2 冷媒管, 化粧パネル, リモコンSW共
給排気ファン	EF-B4-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 0.75KW
	EF-B4-2	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 1.5KW
	EF-B3-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 1.5KW
	EF-B2-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 7.5KW
	EF-B1-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 1.5KW
	EF-1-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 1.5KW
	EF-2-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン 1.5KW
	VF-1	軸流ファン	1	25W
	VF-2	軸流ファン	1	50W
	VF-3	パイプファン	1	8W
	K-1	有圧換気扇(排気用)	2	62W FD付 SUS製ウェザーカバー、SUS防虫網
	K-2	有圧換気扇(給気用)	2	200W FD付 SUS製ウェザーカバー、SUS防虫網
	HE-1	空気全熱交換器	3	257W パイプフード150φ フッ素焼付
	OF-B4-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン1.5KW(定風量装置含む)
	OF-B4-2	給気ファン	1	片吸込シロッコファン1.5KW(定風量装置含む)
	OF-B3-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン5.5KW(定風量装置含む)
	OF-B2-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン15KW (定風量装置含む)
	OF-B1-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン2.2KW(定風量装置含む)
	OF-1-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン5.5KW(定風量装置含む)
	OF-1-2	給気ファン	2	片吸込シロッコファン3.7KW(定風量装置含む)
	OF-2-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン5.5KW(定風量装置含む)
排煙ファン	SEF-1	排煙ファン	1	排気(床置形)5.5KW, 制御盤共
	SEF-2	排煙ファン	1	排気(軸流形)3.7KW, 制御盤共
	SEA-3	排煙ファン	1	排気(床置形)5.5KW, 制御盤共
	SOF-1	排煙ファン	1	給気(床置形)5.5KW, 制御盤共
	SOF-2	排煙ファン	1	給気(軸流形)5.5KW, 制御盤共
	SOF-3	排煙ファン	1	給気(軸流形)5.5KW, 制御盤共

別表-19「南港換気所外建築機械設備一覧表」1/3

	記 号	機 器 名 称	数 量	仕 様
南 港 換 気 所				
空 調 設 備	AC-1	空冷ヒートポンプエアコン(ビル用マルチ外機) (2階事務室・和室系統)	1	冷房能力 28KW, 暖房能力 31.5KW COMP 3.5+3.75KW, FAN 0.2+0.14KW 冷媒管ピット, 耐塩害仕様
	AC-1-1	空冷ヒートポンプエアコン(ビル用マルチ室内機) (2階事務室)	2	冷房能力 9KW 暖房能力 10KW, FAN 50W 冷媒管ピット, 化粧パネル, リモコンSW共
	AC-1-2	空冷ヒートポンプエアコン(ビル用マルチ内機) (2階事務室)	1	冷房能力 7.1KW 暖房能力 8KW, FAN 30W 冷媒管ピット, 化粧パネル, リモコンSW共
	AC-1-3	空冷ヒートポンプエアコン(ビル用マルチ室内機) (和室)	1	冷房能力 3.6KW 暖房能力 4KW, FAN 15W 冷媒管ピット, 化粧パネル, リモコンSW共
	PAC-2	空冷ヒートポンプエアコン(2階制御室系統)	2	空冷リモート式 冷房能力 28KW, 暖房能力 30KW 室内ユニット, 圧縮材 7.5KW, FAN 1.5KW 室外ユニット, FAN 0.14+0.2KW 室外ユニット・耐塩害仕様
	PAC-3	空冷、専用パッケージ (2階通信機械室系統)	2	冷房専用型、 冷房能力 20KW 室内ユニット, 圧縮材 5.5KW, FAN 0.75KW 室外ユニット, FAN 0.14+0.18KW 室外ユニット・耐塩害仕様
	PAC-4	ビル用マルチ室外機 (1階展示室系統)	1	冷房能力 22.4KW, 暖房能力 25KW 圧縮機 3.5+2.2KW, FAN 0.2+0.14KW 耐塩害仕様
	PAC-4-1	ビル用マルチ室内機	1	天井カセット(マルチフロータイプ)3方向吹出 冷房能力 16KW, 暖房能力 18KW, FAN 90W リモコン, パネル共
	PAC-4-2	ビル用マルチ室内機	1	天井カセット(マルチフロータイプ)2方向吹出 冷房能力 8KW, 暖房能力 9KW, FAN 45W リモコン, パネル共
	PAC-5	空冷ヒートポンプエアコンビル用室外機 (2階搬入室兼休憩室)	1	消費電力 電動機4.48KW 電熱装置5.2KW 圧縮機 3.0KW FAN 65W

別表-19「南港換気所外建築機械設備一覧表」2/3

	記 号	機 器 名 称	数量	仕 様
南 港 換 気 所				
空調設備	PAC-5	空冷ヒートポンプエアコン(ビル用室内機) (2階搬入室兼休憩室)	1	冷房能力 11.2KW, 暖房能力 12.5KW COMP 3.0KW, FAN 0.13KW
給排気ファン	EF-1	排気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)1.5KW S ポンプ室系統
	EF-2	排気ファン	2	片吸込シロッコファン(床置形)3.7KW B1 換気機械室系統, 1F 電気室(1)系統
	EF-3	排気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)3.7KW B1 電気室系統
	EF-4	排気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)3.7KW N ポンプ室, B1受水槽室、ポンプ室系統
	EF-5	排気ファン	2	片吸込シロッコファン(床置形)1.5KW B1 貯油室系統, 1F 電気室(2)系統
	EF-6	排気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)7.5KW B2 自家発電機室系統
	EF-7	排気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)1.5KW 2F 事務室系統
	EF-8	排気ファン	1	軸流ファン(天吊形)424W
	DF-1	給気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)1.5KW 定風量装置 ダクト点検口共 S ポンプ室系統
	DF-2	給気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)2.2KW 定風量装置 ダクト点検口共 B1換気機械室系統
	DF-3	給気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)3.7KW 定風量装置 ダクト点検口共 B1電気室系統
	DF-4	給気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)15KW 定風量装置 ダクト点検口共 N ポンプ室 B2 諸室系統
	DF-5	給気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)3.7KW 定風量装置 ダクト点検口共 1F 電気室(1)(2) 動力盤室系統
	DF-6	給気ファン	1	片吸込シロッコファン(床置形)1.5KW 定風量装置 ダクト点検口共 2F事務室系統
	DF-7	給気ファン	2	片吸込シロッコファン(床置形)3.7KW 定風量装置 ダクト点検口共 1F 換気ファン室

別表-19「南港換気所外建築機械設備一覧表」3/3

	記 号	機 器 名 称	数量	仕 様
南 港 換 気 所				
給 排 気 フ ァ ン	DF-8	給気ファン	1	軸流ファン(天吊形)631W 定風量装置 ダクト点検口共
	F-1	有圧換気扇	2	低騒音タイプ 78W FD付 SUS製ウェザーカバー、SUS防虫網 温度スイッチ、保護ガード共
			2	低騒音タイプ 520W FD付 SUS製ウェザーカバー、SUS防鳥金網 温度スイッチ、保護ガード共
排 煙 フ ァ ン	SEA-1 SOA-1	排煙ファン	2	遠心ファン(床置形)モーター駆動 7.5KW , 制御盤共
	SEA-2 SOA-2	排煙ファン	2	遠心ファン(床置形)モーター駆動 5.5KW , 制御盤共
	SEA-3 SOA-3	排煙ファン	4	軸流ファン(立形)モーター駆動 5.5KW , 制御盤共
給 排 水 衛 生 設 備	T-1	受水槽	1	形式 FRP製単板パネルタンク 2/3G 容量 7.5m ³ (有効) 現場組立型 寸法 2500×2500×1500H 鋼製平架台、内外ハシゴ、マンホール錠付き
	P-1	加圧給水ポンプ	1	形式 片吸込渦巻ポンプユニット(制御盤付) 容量 32φ×170 l/min×49m×3.7KW スプリング式防振架台共
	P-3	排水ポンプ	1+1	形式 水中ポンプ 容量 50φ×0.11m ³ /min×19.4m×1.5KW 着脱装置、汚物ジャッキ弁共
	EB-1	電気温水器	1	形式 SUS製縦型 容量 322 l ×15KW 湯上がり時間99分(水温15℃、80℃条件下)
		排水槽	1	

別表-20「OA用エアフィルター一覧表」1/3

換気所名	設置階	系統名	エアフィルタ名 参考型式：進和テック	数量	備 考
港区換気所	2F	0F-1 2F西側(ファン室上部西)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	2	
			プレフィルタ デアマットDMG-60 289×594	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	2	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-HF2Z	1	
	2F	0F-2 2F西側(ファン室上部東)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	2	
			プレフィルタ デアマットDMG-60 289×594	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	2	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-HF2Z	1	
	2F	0F-B31 2F北側給気	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	3	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	3	
	2F	避難通路用	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	12	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	12	
	3F	海側給気(東)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	16	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	16	
	3F	海側給気(西)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	16	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	16	

別表-20「OA用エアフィルター一覧表」2/3

換気所名	設置階	系統名	エアフィルタ名 参考型式：進和テック	数量	備 考
港区換気所	3F	エレベータ機械室 (北)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×289	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FH2Z	1	
	4F	エレベータ機械室 (南)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×289	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FH2Z	1	
南港換気所	1F	AG-8 ポンプ室	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	1	
	1F	自家発電室	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	12	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	12	
	2F	OF-7 (1) B1給気	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	2	
			プレフィルタ デアマットDMG-60 594×289	2	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	2	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FH2Z	2	
	2F	OF-7 (2) B1給気	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	2	
			プレフィルタ デアマットDMG-60 594×289	2	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	2	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FH2Z	2	

別表-20「OA用エアフィルター一覧表」3/3

換気所名	設置階	系統名	エアフィルタ名 参考型式：進和テック	数量	備 考
南港換気所	2F	0F-2, 3, 4 2F給気	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	14	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	14	
	3F	0F-5, 6 3F給気	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	5	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	5	
	3F	AW-16 エレベータ 機械室(南)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	1	
	3F	AW-16Z エレベータ 機械室(北)	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	1	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	1	
	3F	AW-7 避難通路	プレフィルタ デアマットDMG-60 594×594	11	
			中性能塩害防止フィルタ ミラセルS フランジ型 MCS-S6-FF2Z	11	